

The 9th Annual Meeting of Clinical Engineering Chu-Shikoku Society

第9回中四国臨床工学会

プログラム・抄録集

会期 2019年9月28日(土)・29日(日)

会場 島根県民会館 島根県松江市殿町158

主催 一般社団法人 島根県臨床工学技士会
中四国臨床工学技士会連絡協議会

大会長 福田 勇司 (松江赤十字病院)
一般社団法人 島根県臨床工学技士会会長

天職

「私たちがめざす道」



The 9th Annual Meeting of Clinical Engineering Chu-Shikoku Society

第9回中四国臨床工学会

プログラム・抄録集



天職 ～私たちがめざす道～

会 期 ● 2019年 9月28日^土・29日^日

会 場 ● 島根県民会館

〒690-0887 島根県松江市殿町158
TEL 0852-22-5506

大会長 ● 福田 勇司（松江赤十字病院）

一般社団法人 島根県臨床工学技士会会長

主 催 ● 一般社団法人 島根県臨床工学技士会
中四国臨床工学技士会連絡協議会

後 援 ● 島根県、松江市、島根県教育委員会
山陰中央新報社、NHK 松江放送局

一般社団法人 島根県医師会

一般社団法人 松江市医師会

公益社団法人 島根県看護協会

一般社団法人 島根県診療放射線技師会

一般社団法人 島根県臨床検査技師会

一般社団法人 島根県理学療法士会

一般社団法人 島根県作業療法士会

一般社団法人 山陰言語聴覚士協会

公益社団法人 日本臨床工学技士会

一般社団法人 鳥取県臨床工学技士会

一般社団法人 香川県臨床工学技士会

一般社団法人 岡山県臨床工学技士会

一般社団法人 愛媛県臨床工学技士会

一般社団法人 広島県臨床工学技士会

一般社団法人 高知県臨床工学技士会

一般社団法人 山口県臨床工学技士会

一般社団法人 徳島県臨床工学技士会

事務局 ● 一般社団法人 島根県臨床工学技士会

〒693-8555 島根県出雲市姫原4丁目1-1

島根県立中央病院 臨床工学科内

TEL:0853-30-6637

E-mail: mecenter@spch.izumo.shimane.jp

大会組織

大会長	福田 勇司	松江赤十字病院		
実行委員長	藤松 祐輔	安来市立病院		
事務局長	錦織 伸司	島根県立中央病院		
会計	福島 成文	島根県立中央病院		

大会実行委員	秋國意知子	姫野クリニック	明穂 一広	島根大学医学部附属病院
	上岡 栄司	松江生協病院	宅江 呂剛	益田赤十字病院
	加藤 智久	出雲医療看護専門学校	宇津井利奈	浜田医療センター
	安井 宏治	松江市立病院	澄川 隆	益田赤十字病院
	来間 勇治	出雲市民病院	原 敏郎	松江赤十字病院

大会運営スタッフ（順不同）

島根大学医学部付属病院	長谷川 竜馬、中田 早人、古谷 昭人、糸賀 聖人、原 有彩 山本 優葉、崎山 貴也、石飛 翔吾、郷原 茜		
島根県立中央病院	足羽 雅、井関 慧、永田 光葉、三島 千秋、杠 隆之		
出雲医療看護専門学校	澄川 航大、森岡 和也、石原 冴起		
出雲徳洲会病院	木佐 貴一、玉木絵梨奈、飯塚 慎也		
松江腎クリニック	片寄 拓人、荒木 宏介、藤原 健跳、梅野 里佳		
松江市立病院	松本 隆文、富村 直生、柳楽 りな		
松江生協病院	高見 輝己、内田 賢志、尾崎 恵、石田 啓太		
姫野クリニック	湯原 里佳、品川千穂子、長廻 保穂		
平成記念病院	勝平 圭梨、石飛 和樹、土江 洋介		
いきいきクリニック	松浦 優太、北澤 涼	大石内科医院	西 喜廣
おおつかクリニック	北脇 梨乃、立花 唯	大田市立病院	松井 朋美
森脇医院	長妻 慎也、岸田 直也	大田姫野クリニック	石原志央理
出雲市民病院	土江 弘文、岡 誠之	隠岐病院	西岡 博志
益田赤十字病院	坂根 輝昭、藤井 隆	松江赤十字病院	石橋 達也
済生会江津総合病院	富金原寛敏、石橋 新一	花田クリニック	大庭 伸悟
安来第一病院	津田 恭平	雲南市立病院	森山 博之
公立邑智病院	福谷 徳義	松江医療センター	高見 晃樹

査読委員一覧（五十音順）

小川 晋平（高知県）、小野 淳一（岡山県）、川久保 芳文（徳島県）、栗原 大典（広島県）、
富貞 公貴（山口県）、東山 智香子（香川県）、藤原 弘昌（鳥取県）、藤松 祐輔（島根県）、
山田 文哉（愛媛県）

第9回中四国臨床工学会

大会長挨拶

第9回中四国臨床工学会

大会長 福田 勇司

一般社団法人

島根県臨床工学技士会 会長

このたび、一般社団法人島根県臨床工学技士会が担当県技士会として、第9回中四国臨床工学会を2019年9月28日(土)から29日(日)にかけて島根県民会館におきまして開催させていただきます。本大会は中四国を一巡する大会であり、一巡目を締めくくる記念大会を島根県で開催できますことを喜ぶとともに、会員ならびに学会を支援される皆様のご協力を賜りながら実りある学会にしたいと思っております。

さて、今学会のテーマは「天職 ～私たちがめざす道～」と致しました。

天職とは、「天や神が与えたその人にあった職業」を意味します。臨床工学技士の職が誕生し30年が経過しました。30年経過した今も、われわれが置かれている医療の現場(環境)は、常に流動的です。そのため求められる能力(ニーズ)も常に変動します。ただ、そのニーズに対応できるように制定されている職業が臨床工学技士だと思っております。

また、天職は英語で Calling(コーリング)といい『個人がある職業や役割に情熱的に強く惹かれ、自分の人生の目的だと考えている状態』と解釈されています。与えられた職業ではなく自ら求めた職業だと考え、道を切り開いていくことが今後は必要となって来ると思います。

第9回中四国臨床工学会が、参加される会員皆様の今後の進むべき道を照らす灯りとなるよう開催に向けて力を尽くし、島根県臨床工学技士会が団結して成功させたいと考えております。中四国臨床工学技士会連絡協議会の皆様をはじめ各県臨床工学技士会会員の皆様におかれましても多大なるご支援ご協力をお願いする次第です。

神々のふるさととして知られる島根県で、臨床工学技士(天職)について考えてみられてはいかがでしょうか。是非、島根へお越しください。

お知らせ

◆ 中四国臨床工学技士会 各委員会

組織委員会

日 時：令和元年9月28日（土）15：40～17：00

会 場：3階 308会議室

学術委員会

日 時：令和元年9月28日（土）15：40～17：00

会 場：2階 201会議室

若手委員会

日 時：令和元年9月28日（土）15：40～17：00

会 場：2階 203会議室

◆ 2019年度 第2回中四国臨床工学技士会連絡協議会

日 時：令和元年9月28日（土）17：00～18：00

会 場：3階 308会議室

◆ BPA 優秀演題表彰式

日 時：令和元年9月29日（日）11：20～11：40

会 場：2階 第1会場 多目的ホール

◆ 中四国臨床工学会功労者表彰式

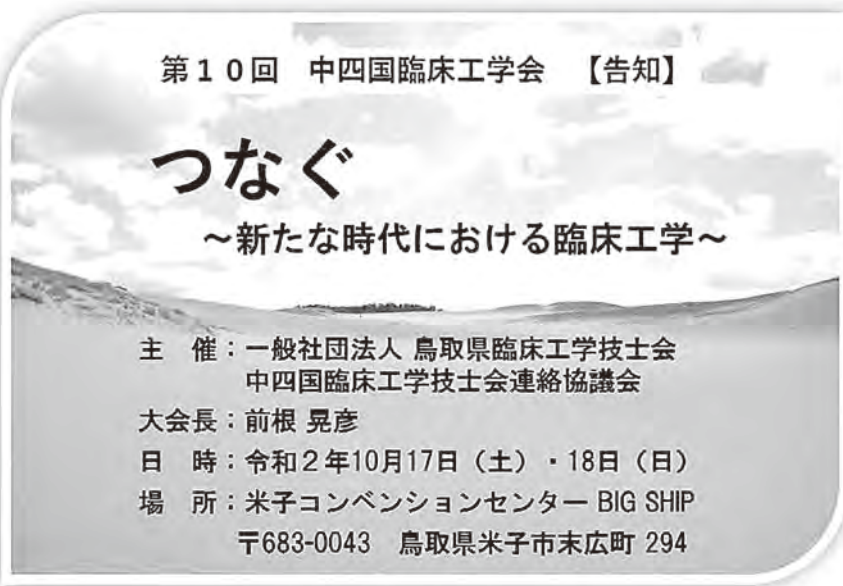
日 時：令和元年9月29日（日）11：20～11：40

会 場：2階 第1会場 多目的ホール

◆ 全国国立大学臨床工学技士協議会 中四国ブロック会議

日 時：令和元年9月29日（日）12：00～13：00

会 場：2階 203会議室



第10回 中四国臨床工学会 【告知】

つなぐ

～新たな時代における臨床工学～

主 催：一般社団法人 鳥取県臨床工学技士会
中四国臨床工学技士会連絡協議会

大会長：前根 晃彦

日 時：令和2年10月17日（土）・18日（日）

場 所：米子コンベンションセンター BIG SHIP
〒683-0043 鳥取県米子市末広町 294

参加者へのご案内とお願い

◆ 参加受付・総合案内

1 日目：9月28日（土） 11:45～18:00

2 日目：9月29日（日） 8:15～16:00

場 所：2階 ロビー

◆ 参加費

参加カテゴリー	事前受付	当日受付
会 員 ^{※1}	4,000 円	5,000 円
非会員	5,000 円	6,000 円
学 生 ^{※2}	—	1,000 円
意見交換会 (定員 150 名)	5,000 円	5,000 円 3,000 円(学生)

- 学会会期時点（2019年9月28日～29日）における参加カテゴリーでご登録ください。
- 事前参加登録は、オンライン登録後、参加費のお支払い確認をもって完了となります。
- 事前参加登録後の取消・払戻はできませんので予めご了承ください。
また、参加登録後の参加区分の変更もお受けいたしかねますので、十分にご注意ください。
- ※1 会員については臨床工学技士に限ります。
- ※2 学生の方は、当日、受付にて学生証をご提示ください。
ご提出がなかった場合、登録ができませんのでご注意ください。
- ※市民公開講座を聴講される一般の方は無料といたします。
- 参加登録書に必要事項を記入し、参加登録書・参加費と引き換えに参加証をお渡しします。
参加証には、ご所属、ご氏名を各自ご記入のうえ、はっきりと分かるよう着用してください。
- 参加証の無い方のご入場はできません。
- 参加証の再発行はいたしませんので、紛失にはご注意ください。

◆ 意見交換会

日 時：9月28日（土） 19:00～21:00

場 所：サンラポー むらくも

会 費：5,000 円 学生 3,000 円

定 員：150 名

- 意見交換会の事前参加登録をされた方は参加証に参加シールを貼付してお渡しします。
- 当日受付の方は学会参加受付または意見交換会会場前にて受付を行います。定員となり次第締め切りとさせていただきますので予めご了承ください。
- 学会参加者であることを確認後、会費5,000円とお引換に領収書の発行（希望者のみ）と意見交換会参加シールを学会参加証に貼付致します。
- 意見交換会会場入口にて、意見交換会参加シールを確認させていただきます。

◆ クローク

会場2階にクロークを設置していますのでご利用ください。

場 所：2階 リハーサル室

開設時間：1日目 9月28日（土）11：45～18：30

2日目 9月29日（日） 8：15～16：30

※貴重品等のお預かりはいたしません。

◆ ランチョンセミナー整理券

入場整理券を3階ロビーにて配布します。

配布時間：9月29日（日）8：15～ ランチョンセミナー開始まで

■ ご注意

1. 整理券発行には学会参加証が必要です。おひとり様1枚のみ発行可能です。
 2. 発行可能な整理券は当日開催分のみです。整理券がなくなり次第、発券を終了します。
 3. 整理券はセミナー開始10分後に無効となります。
 4. セミナー会場には整理券をお持ちの方を優先的にご案内します。
- ※整理券をお持ちでない方は昼食がない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

◆ 企業展示

場 所：1階 展示ホール／3階 304会議室・305会議室

日 時：1日目 9月28日（土）13：00～18：00

2日目 9月29日（日） 9：00～15：45

◆ ホスピタリティールーム

①場 所：3階 第8会場 309会議室

企 業：日本メドトロニック株式会社

日 時：1日目 9月28日（土）13：00～18：00

2日目 9月29日（日） 9：00～15：30

②場 所：3階 第9会場 310会議室

企 業：株式会社ジェイ・エム・エス

日 時：1日目 9月28日（土）13：00～18：00

2日目 9月29日（日） 9：00～15：30

◆ JMS 工場見学

日 時：2019年9月27日（金）14：00～16：30

場 所：JMS 出雲工場（島根県出雲市下古志町127-1）

定 員：20名程度 事前予約制

◆会場内でのお願い

会場内での写真・ビデオ撮影は固くお断りいたします。

携帯電話の会場内でのご使用はご遠慮ください。携帯電話はマナーモードにさせていただくか、電源をお切りください。

館内は禁煙です。喫煙は所定の場所をお願いいたします。

◆メディア・取材の皆様へ

1. 雑誌社、新聞社、公共放送などのマスコミ取材をする場合、大会事務局にあらかじめ申請を行ってください(当日でも可)。また、当日は名刺をご用意ください。
2. 写真撮影、ビデオ撮影、録音を伴う取材で、特定個人あるいは内容が含まれる場合の取材は、講師・演者および司会・座長に承諾を得たのち、これを大会事務局に連絡してください。
3. 出版社、プロモーション関係企業などの取材も、2に準じて行っていただきますようお願いいたします。
4. 本学会について、記事掲載または放映される場合は、掲載誌、放映日時などを必ずご連絡ください。また、掲載・放映内容は倫理的側面に十分ご配慮いただきますようお願いいたします。

発表者・座長の方へのご案内

◆ 主要演題、BPA、一般演題について

○座長の先生へ

ご担当セッション開始15分前までに、2階の座長受付にて受付を済ませ、会場内の次座長席にてお待ちください。

○演者の先生へ

- ・3階に PC 受付を設けています。発表時間の30分前までに発表スライド試写、受付を済ませ、10分前までには会場内次演者席にて待機してください。
- ・ご自身の発表が終了しても、セッション終了までは会場内にてご参加いただけますようお願いいたします。
- ・主要演題の発表時間はセッションごとに異なります。BPA、一般演題は1演題あたり10分〔発表7分間、質疑応答3分間を目安〕としますが、座長の指示に従ってください。

発表データは下記の要領にて作成してください。

会場に設置する PC	Windows10
アプリケーション	Windows：PowerPoint2010、2013、2016
画面比	4：3
動画	動画を使用する場合は必ず動画ファイルを PowerPoint ファイルと一緒に お持ちください。
音声出力	対応していません。
受付メディア	DVD-R、CD-R（CD-RW は不可）・USB フラッシュメモリ ※動画使用の場合は、必ずご自身の PC をお持ち込みください。
推奨フォント	【日本語】MS ゴシック・MSP ゴシック・MS 明朝・MSP 明朝 【英 語】Times New Roman、Arial、Century、Century Gothic
ファイル名	発表データのファイル名は「演題番号（半角）：演者名」としてください。
発表者ツール	使用できません。

【PC をお持ちいただく方へ】

- ・Macintosh または動画を使用する場合は、必ずご自身の PC をお持ち込みください。
- ・お持ち込みの PC でデータの再生ができることを事前に必ずご確認ください。
- ・PC 受付で動作確認後、ご自身で発表会場の PC オペレーターにお渡しください。
- ・iPad 等のモバイル端末での発表はできません。
- ・映像機器との接続は D-sub15 ピンで行います。お持ち込みいただく PC が D-sub15 ピンへの変換コネクタが必要な場合は、ご自身にてご用意ください。D-sub15 ピン以外の接続はお受けできません。
- ・スクリーンセーバーならびに省電力設定は、あらかじめ解除してください。
- ・バッテリーでのご発表はトラブルの原因となりますので、必ず AC アダプターをお持ちください。

◆ BPA 審査員の皆様へ

ご担当セッション開始15分前までに各会場の次座長席までお越しください。

◆ 利益相反(COI)に関する情報開示について

- 当日の発表時に利益相反についての情報開示をお願いいたします。
- 対 象：第9回中四国臨床工学会の主要演題(共催学術セミナーを除く)、一般演題でのすべての発表者(共同発表者を除く)が対象です。
- 開示方法：発表データの最後に利益相反自己申告に関するスライドを加えてください。

申告すべき COI 状態がない場合	申告すべき COI 状態がある場合																		
中四国臨床工学会 C O I 開示 筆頭発表者名： ○○○○ 演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などはありません	中四国臨床工学会 C O I 開示 筆頭発表者名： ○○○○ 演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などとして、 <table><tr><td>①顧問：</td><td>なし</td></tr><tr><td>②株保有・利益：</td><td>なし</td></tr><tr><td>③特許使用料：</td><td>なし</td></tr><tr><td>④講演料：</td><td>なし</td></tr><tr><td>⑤原稿料：</td><td>なし</td></tr><tr><td>⑥受託研究・共同研究費：</td><td>○○製薬</td></tr><tr><td>⑦奨学金・寄附金：</td><td>○○製薬</td></tr><tr><td>⑧寄附講座所属：</td><td>あり(○○製薬)</td></tr><tr><td>⑨贈答品などの報酬：</td><td>なし</td></tr></table>	①顧問：	なし	②株保有・利益：	なし	③特許使用料：	なし	④講演料：	なし	⑤原稿料：	なし	⑥受託研究・共同研究費：	○○製薬	⑦奨学金・寄附金：	○○製薬	⑧寄附講座所属：	あり(○○製薬)	⑨贈答品などの報酬：	なし
①顧問：	なし																		
②株保有・利益：	なし																		
③特許使用料：	なし																		
④講演料：	なし																		
⑤原稿料：	なし																		
⑥受託研究・共同研究費：	○○製薬																		
⑦奨学金・寄附金：	○○製薬																		
⑧寄附講座所属：	あり(○○製薬)																		
⑨贈答品などの報酬：	なし																		

打ち合わせ会場のご案内

セッション名	日 時	時 間	事前打ち合わせ場所
特別講演 1	9月28日 田	13:40～	301 会議室
特別講演 2	9月29日 田	8:30～	302 会議室
シンポジウム 1	9月29日 田	8:30～	301 会議室
シンポジウム 2 中四国臨床工学会リレー企画	9月29日 田	12:40～	301 会議室
学術委員会企画	9月29日 田	12:40～	302 会議室
学術委員会企画 医工連携共催セミナー	9月28日 田	13:40～	302 会議室
Y ボード企画	9月29日 田	8:30～	203 会議室
市民公開講座	9月29日 田	13:50～	301 会議室
日本臨床工学技士会連盟企画	9月29日 田	8:30～	301 会議室
電波協議会企画	9月28日 田	16:30～	301 会議室
ランチョンセミナー 1 共催：バイオトロニックジャパン株式会社	9月29日 田	11:30～	301 会議室
ランチョンセミナー 2 共催：ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社			
ランチョンセミナー 3 共催：ニプロ株式会社			
ランチョンセミナー 4 共催：旭化成メディカル株式会社			

各種認定ポイントについて

本学会への参加等により、以下の学会・団体の認定資格の単位が取得できます。

(公社) 日本臨床工学技士会の専門臨床工学技士

- 血液浄化専門臨床工学技士 8単位
- 不整脈治療専門臨床工学技士 8単位
- 呼吸治療専門臨床工学技士 8単位
- 高気圧酸素治療専門臨床工学技士 8単位
- 手術関連専門臨床工学技士 8単位
- 内視鏡業務専門臨床工学技士 8単位
- 心・血管カテーテル専門臨床工学技士 8単位
- 認定医療機器管理臨床工学技士 8単位
- 認定血液浄化認定臨床工学技士 8単位

※登録手続きは行っておりませんので各自で申請をお願いいたします。

※参加証明は、参加書の「参加証明書」にて行ってください。

Best Presentation Award(一般・学生)

第9回中四国臨床工学会では、Best Presentation Award(BPA)の選出を行います。

表 彰

BPA 一般および BPA 学生にエントリーされた演題からそれぞれ、最も優れた演題を Best Presentation Award(最優秀演題賞)として表彰します。

事前審査

中四国臨床工学技士会連絡協議会学術委員会の委員9名が、登録のあった抄録を氏名・所属等を伏せた状態で以下の審査項目^{*1}に基づき事前審査を行いました。選ばれた演題は9月28日のBPAセッションでご発表いただきます。

※1) 審査項目

- 【構成】本大会の演題登録規定が守られており審査基準が満たされている。
- 【はじめに】何を明らかにしようとした研究であるかが明確に記載されている。
- 【方法】第三者が同じ方法で検証できる内容で記載されている。
- 【結果】方法で示された結果がわかりやすく記載されている。
- 【考察】結果から導かれる内容で記載されている。
- 【その他】登録された演題が新規性、独創性のある内容か。
演題名と内容の整合性があるか。

最終審査

一般 BPA、学生 BPA に選出された演題を以下^{*2}の審査項目に基づき審査を行い、最優秀演題賞(Best Presentation Award)を選出します。

審査は中四国臨床工学会の代表者9名^{*3}で行います。

審査結果は9月29日に行われる表彰式におきまして表彰いたします。

※2) 審査項目

- 【研究目的の明確さ、研究方法の妥当性】
- 【研究の新規性】
- 【議論・論理展開の妥当性】
- 【スライドのデザイン】
- 【プレゼンテーションの内容】

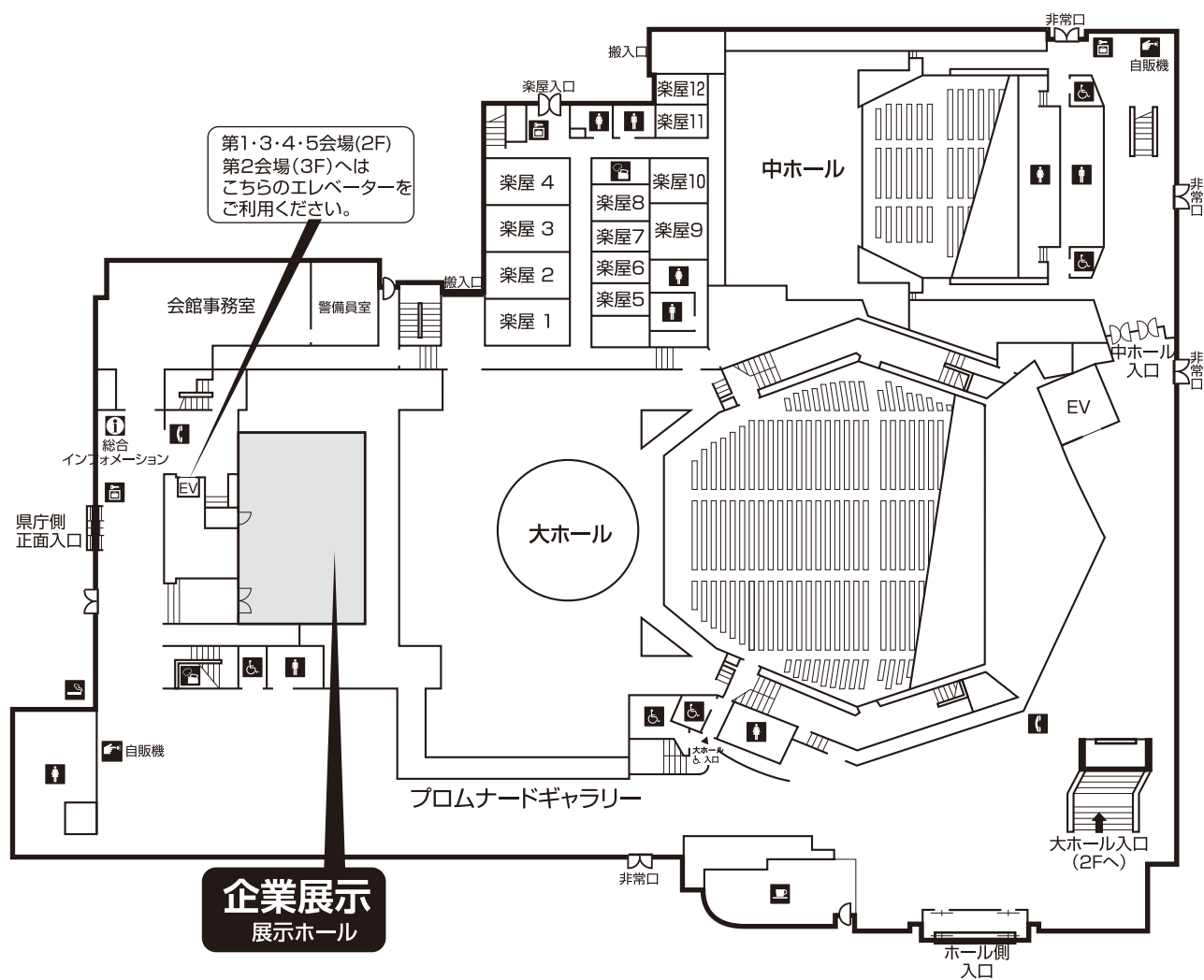
※3) 審査員

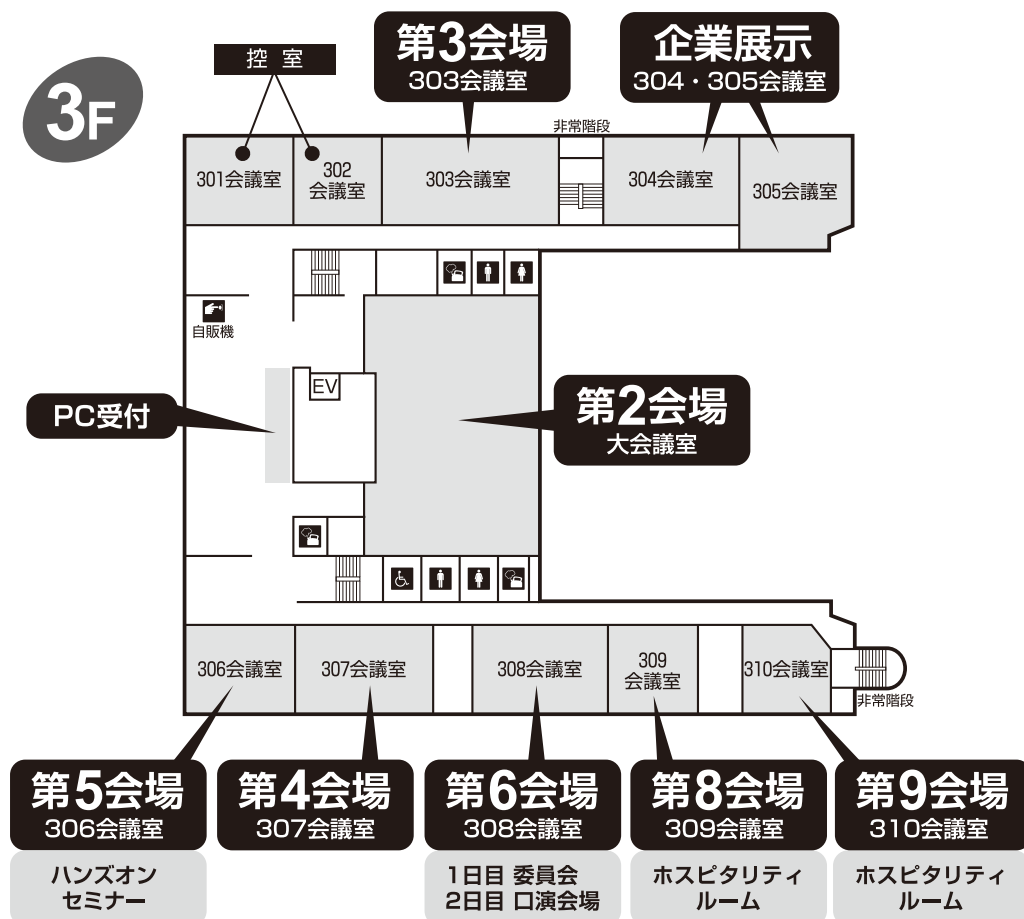
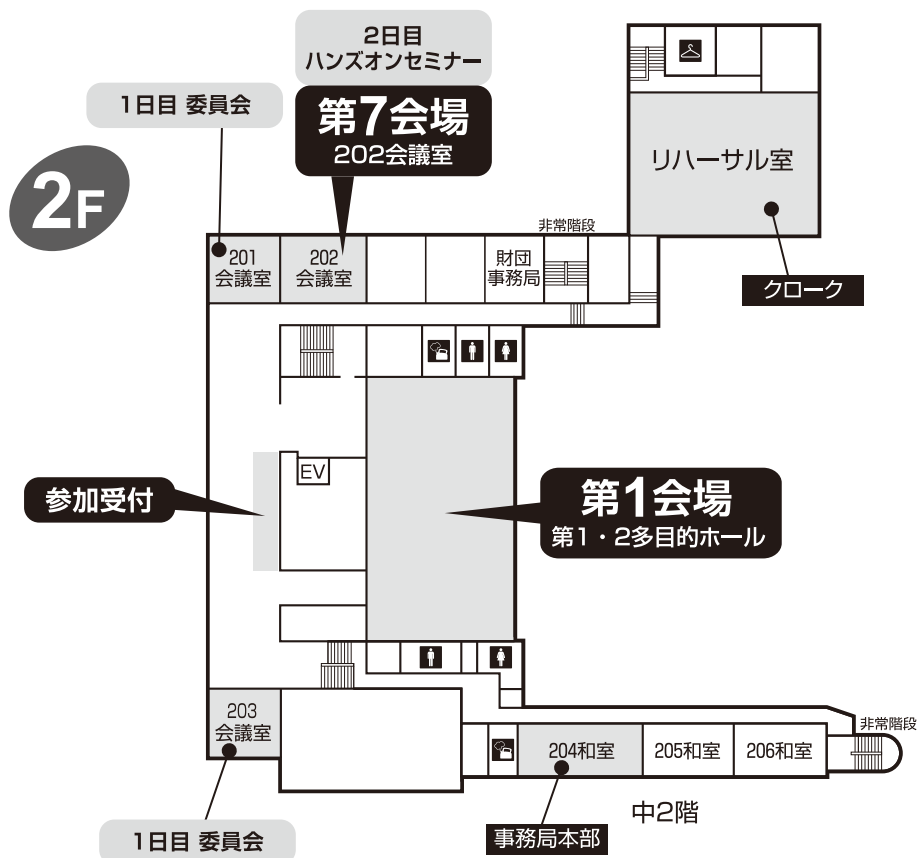
一般 BPA の審査員は各県技士会会長が行います。

学生 BPA の審査員は中四国臨床工学技士会連絡協議会学術委員が行います。

会場案内図

1F





2019年 9月28日(土)

	第1会場 2F 第1・第2 多目的ホール	第2会場 3F 大会議室	第3会場 3F 303会議室	第4会場 3F 307会議室	第5会場 3F 306会議室	第6会場 3F 308会議室	委員会 2F 201会議室	委員会 2F 203会議室	第8会場 3F 309会議室	第9会場 3F 310会議室	企業展示 1F 展示ホール 3F 304会議室 305会議室
11:45	11:45～ 受 付 (2F ロビー)										
12:00											
13:00	12:45～開会式 13:00～14:00 一般演題 BPA 1 BPA1-1～ BPA1-6 座長：福田 勇司 前根 晃彦	13:00～14:00 学生演題 BPA 2 BPA2-1～ BPA2-6 座長：藤松 祐輔 藤原 弘昌							13:00 ～ 18:00 ホスピタリティールーム 1 日本メドトロニック(株)	13:00 ～ 18:00 ホスピタリティールーム 2 (株) ジェイ・エム・エス	13:00 ～ 18:00 企 業 展 示
14:00	14:10～15:40 特別講演 1 勇往邁進 講師：伊藤 孝史 座長：明穂 一広	14:10～15:10 学術委員会企画 医工連携共催 セミナー 本職・復業・社会貢献、 人それぞれの医工連 携へのチャレンジ 講師：小野 淳一 肥田 泰幸 河原 聖志 西 謙一 座長：小野 淳一 西 謙一 共催：経済産業省中国経済産業局/ 公益財団法人中国地域創造研究センター	14:10～15:10 一般演題 不整脈治療関連 1 O-001～O-006 座長：井上 堅司 崎山 貴也	14:10～15:20 一般演題 手術関連 O-007～O-013 座長：石川 朋宏 藤川 ひづる	15:00 ～ 17:30 ハズオンセミナー1 心臓血管外科医から学ぶ手術手技とカ ンセレーションから弁置換まで 講師：齋藤 雄平 共催：日本メドトロニック(株)						
15:00											
16:00	15:50～16:40 一般演題 呼吸療法 O-014～O-018 座長：細川 加保 笠置 龍司	15:50～16:50 一般演題 血液浄化 1 O-019～O-024 座長：浅見 幸治 船越 裕行	15:50～16:50 一般演題 人工心肺関連 1 O-025～O-030 座長：岩田 敬治 伊藤 新一	15:50～17:00 一般演題 機器管理 (内視鏡) O-031～O-037 座長：小松 崇俊 鴨木 健作	15:40 ～ 17:00 組 織 委 員 会	15:40 ～ 17:00 学 術 委 員 会	15:40 ～ 17:00 若 手 委 員 会				
17:00	17:00～18:00 電波協議会企画 医療機関にお いて安心・安全 に電波を利用す るために ～トラ ブル事例から見 た課題・対策につ いて～ 講師：新 秀直 共催：中国総合通信局	17:00～17:50 一般演題 血液浄化 2 O-038～O-042 座長：北原 崇之 河原 圭輔	17:00～17:50 一般演題 不整脈治療関 連 2 O-043～O-047 座長：鶴本 雅信	17:00～17:50 一般演題 機器管理 (業務) O-048～O-052 座長：高山 綾 出雲 和也	17:00 ～ 18:00 中四国連絡協議会						
18:00											
19:00	19:00～ 意 見 交 換 会 会場：サンラポー むらくも										

2019年 9月29日(日)

	第1会場 2F 第1・第2 多目的ホール	第2会場 3F 大会議室	第3会場 3F 303会議室	第4会場 3F 307会議室	第5会場 3F 306会議室	第6会場 3F 308会議室	第7会場 2F 202会議室	第8会場 3F 309会議室	第9会場 3F 310会議室	企業展示 1F 展示ホール 3F 304会議室 305会議室
8:15	8:15～ 受付 (2F ロビー)									
9:00	9:00～10:30 特別講演 2 ハイブリッドERシステムにおける多職種連携～臨床工学技士が関わる重要な役割～ 講師：渡部 広明 座長：藤井 義久	9:00～10:30 シンポジウム 1 私たちがめざす道 座長：高山 享 福田 勇司 本当に臨床工学技士は天職なのか？ 講師：本間 崇 臨床工学技士を天職へと導こう！ 講師：肥田 泰幸	9:00～10:30 一般演題 血液浄化 3 O-053～O-061 座長：仙波 大英 菅井 伸一	9:00～10:30 Y ボード企画 これからどうする？ ～今の若手CEが出来ること～ 演者：今田 寛人 石川 朋宏 竹内 教貴 中川 弘之 佐々木 新 小谷 友喜 福島 成文 末廣 孝太郎 小野 達也 座長：山下 翔 藤井 大輔	9:00 ～ 11:30 講師：藤田 晃 共催：コヴィンティエンジャパン(株)	9:00～10:00 学生演題 1 S1-1 ～S1-6 座長：坂根 輝昭	9:00 ～ 11:30 学生演題 2 S2-1 ～S2-6 座長：日野 厚志	9:00 ～ 15:30 学生演題 3 S3-1 ～S3-6 座長：石飛 有基	9:00 ～ 15:30 学生演題 4 S4-1 ～S4-6 座長：和久 益寛 室 孝徳	9:00 ～ 15:45 学生演題 5 S5-1 ～S5-6 座長：和久 益寛 室 孝徳
10:00		10:40～11:10 日本臨床工学技士会連盟企画 連盟の歩んできた道 講師：肥田 泰幸 座長：錦織 伸司	10:40～11:40 一般演題 不整脈治療関連 3 O-062～O-067 座長：雑賀 真也 藤井 大輔							
11:00	11:20～11:40 表彰式									
12:00	12:00～13:00 ランチョンセミナー 1 遠隔モニタリングと臨床工学技士のめざす道～10年の経験をもとに～ 講師：堺 美郎 座長：高橋 勝行 共催：バイオロニクスジャパン(株)	12:00～13:00 ランチョンセミナー 2 心臓カテーテル室業務～私がめざす道～ 講師：伊藤 朋晃 座長：山口 裕司 共催：ボストンサイエンティフィックジャパン(株)	12:00～13:00 ランチョンセミナー 3 オンラインHDFのトリセツ～システムティックな活用法～ 講師：長宅 芳男 座長：福村 宏 共催：ニプロ(株)	12:00～13:00 ランチョンセミナー 4 透析患者における低栄養スクリーニングと透析処方 講師：長岡 高広 座長：和久 益寛 共催：旭化成メディカル(株)						
13:00	13:10～14:10 学術委員会企画 抄録の書き方 講師：小野 淳一 座長：藤松 祐輔	13:10～14:10 シンポジウム 2 中四国臨床工学会リレー企画 隣の医療機器安全管理 講師：青木 郁香 山中 英樹 座長：福原 正史	13:10～14:10 一般演題 血液浄化 4 O-068～O-073 座長：門田 明正 西尾 隆史	13:10～14:10 一般演題 人工心肺関連 2 O-074～O-079 座長：齋藤 謙司 光家 努	13:10 ～ 15:40 最新シンポジウム「Mentice」を用いたアブレーションハンズオン 共催：日本ライフライン(株)	13:10～14:10 学生演題 3 S3-1 ～S3-6 座長：石飛 有基	13:10～15:40 学生演題 4 S4-1 ～S4-6 座長：和久 益寛 室 孝徳	13:10～15:40 学生演題 5 S5-1 ～S5-6 座長：和久 益寛 室 孝徳		
14:00	14:20～15:50 市民公開講座 出雲の魅力 講師：藤岡 大拙 座長：藤松 祐輔	14:20～15:10 一般演題 機器管理(業務・管理) O-080～O-085 座長：脇田 茂樹 宮里 恵美	14:20～15:10 一般演題 血液浄化 5 O-086～O-090 座長：仙頭 正人 白石 理	14:20～15:10 一般演題 不整脈治療関連 4 O-091～O-095 座長：村上 純司						
15:00										
16:00	16:00～閉会式									

プログラム

特別講演 1

第1会場 9月28日(土) 14:10～15:40

座長：明穂 一広（島根大学医学部附属病院 ME センター 臨床工学技士長）

勇往邁進

伊藤 孝史 島根大学医学部附属病院 腎臓内科 診療教授

特別講演 2

第1会場 9月29日(日) 9:00～10:30

座長：藤井 義久（島根県立中央病院 臨床工学科 科長）

ハイブリッド ER システムにおける多職種連携 ～臨床工学技士が関わる重要な役割～

渡部 広明 島根大学医学部附属病院 Acute Care Surgery講座 教授

シンポジウム 1

第1会場 9月29日(日) 9:00～10:30

座長：高山 享（公益財団法人操風会 岡山旭東病院 診療技術部 臨床工学課 課長）

福田 勇司（松江赤十字病院 医療技術部 臨床工学課 課長補佐）

「私たちがめざす道」

S1-1 本当に臨床工学技士は天職なのか？

本間 崇 公益社団法人 日本臨床工学技士会 理事長

S1-2 臨床工学技士を天職へと導こう！

肥田 泰幸 日本臨床工学技士会連盟 理事長

シンポジウム 2

第2会場 9月29日(日) 13:10～14:10

座長：福原 正史（公立学校共済組合 四国中央病院 透析センター 副センター長 統括主任臨床工学技士）

中四国臨床工学会リレー企画

「隣の医療機器安全管理」

S2-1 数字で見る「臨床工学技士と医療機器安全管理〈中四国版〉」

青木 郁香¹⁾²⁾，菊地 眞²⁾

1) 公益社団法人 日本臨床工学技士会，2) 公益財団法人 医療機器センター

S2-2 「神話のくに」の医療機器安全管理

山中 英樹 島根県立中央病院 医療機器安全管理責任者

抄録の書き方

小野 淳一 川崎医療福祉大学 医療技術学部 臨床工学科 准教授

医工連携共催セミナー

「本職・複業・社会貢献，人それぞれの医工連携へのチャレンジ」

1 中四国地方における医工連携活動始動報告

小野 淳一 川崎医療福祉大学 医療技術学部 臨床工学科

2 遠隔支援ツール「View っとめがね」の活用について

肥田 泰幸 JA山口厚生連 長門総合病院 臨床工学科

3 消化管内視鏡検査時における潤滑剤自動吐出装置の開発 —広島県臨床工学技士会 医工連携の取り組みより—

○河原 聖志¹⁾，宮原 一歩³⁾，望月 良二³⁾，西井 裕昭³⁾，山本 晃⁴⁾，
鈴藤 正史⁴⁾，松浦 洋治⁵⁾，小田 一幸⁵⁾，松村 俊二²⁾

1) 国家公務員共済組合連合会 吉島病院 ME科，2) 国家公務員共済組合連合会 吉島病院 消化器内科，

3) 株式会社西井製作所，4) 広島県商工労働局，5) 公益財団法人 ひろしま産業振興機構

4 医工連携への誘い

～10年の実務経験から見た臨工の職能と適性～

西 謙一 NES株式会社

共催：経済産業省中国経済産業局／公益財団法人中国地域創造研究センター

座長：山下 翔(社会医療法人川島会 川島病院)
藤井 大輔(島根県立中央病院 臨床工学科)

「これからどうする？ ～今の若手 CE が出来ること～」

Y-1 広島県 Y・ボード担当が思うこれからの臨床工学技士とは？

○今田 寛人

一般社団法人広島県臨床工学技士会

Y-2 香川県 Y・ボード担当が思うこれからの臨床工学技士とは？

○石川 朋宏

一般社団法人香川県臨床工学技士会 香川県 Y・ボード担当

Y-3 徳島県 Y・ボード担当が思うこれからの臨床工学技士とは？

○竹内 教貴

一般社団法人徳島県臨床工学技士会 徳島県 Y・ボード担当

Y-4 高知県 Y・ボード担当が思うこれからの臨床工学技士とは？

○中川 弘之

一般社団法人高知県臨床工学技士会 高知県 Y・ボード担当

Y-5 岡山県 Y・ボード担当が思うこれからの臨床工学技士とは？

○佐々木 新¹⁾²⁾, 横田 真也²⁾, 小川 真由子²⁾, 草地 将稔²⁾, 山田 健留²⁾, 内田 翔子²⁾, 田中 昭彦²⁾

1)一般社団法人岡山県臨床工学技士会 岡山県 Y・ボード担当,

2)一般社団法人岡山県臨床工学技士会 Y-CUP 委員会

Y-6 鳥取県 Y・ボード担当が思うこれからの臨床工学技士とは？

○小谷 友喜

鳥取県臨床工学技士会 Y・ボード担当

Y-7 島根県 Y・ボード担当が思うこれからの臨床工学技士とは？

○福島 成文

一般社団法人島根県臨床工学技士会 Y・ボード担当

Y-8 山口県 Y・ボード担当が思うこれからの臨床工学技士とは？

○末廣 孝太郎

一般社団法人山口県厚生農業協同組合連合会 小郡第一総合病院

Y-9 愛媛県 Y・ボード担当が思うこれからの臨床工学技士とは？

○小野 達也

医療法人 住友別子病院

市民公開講座

第1会場 9月29日(日) 14:20～15:50

座長：藤松 祐輔（安来市立病院 医療技術部 臨床工学室）

出雲の魅力

藤岡 大拙 荒神谷博物館 館長

日本臨床工学技士会連盟企画

第2会場 9月29日(日) 10:40～11:10

座長：錦織 伸司（島根県立中央病院 臨床工学科 副科長）

連盟の歩んできた道

肥田 泰幸 日本臨床工学技士会連盟 理事長

電波協議会企画

第1会場 9月28日(土) 17:00～18:00

医療機関において安心・安全に電波を利用するために ～トラブル事例から見た課題・対策について～

新 秀直 東京大学医学部附属病院 病院長補佐
企画情報運営部／企画経営部／パブリック・リレーションセンター
講師／副部長／副センター長

共催：中国総合通信局

ランチョンセミナー1

第1会場 9月29日(日) 12:00～13:00

座長：高橋 勝行（藤井ハートクリニック 検査技師長）

遠隔モニタリングと臨床工学技士のめざす道 ～10年の経験をもとに～

堺 美郎 済生会熊本病院 臨床工学部 兼 不整脈先端治療部門

共催：バイオロニクスジャパン株式会社

ランチョンセミナー2

第2会場 9月29日(日) 12:00～13:00

座長：山口 裕司（広島市立安佐市民病院 臨床工学室 主任技師）

心臓カテーテル室業務 ～私がめざす道～

伊藤 朋晃 小倉記念病院 検査技師部工学課

共催：ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社

ランチョンセミナー3

第3会場 9月29日(日) 12:00～13:00

座長：福村 宏(姫野クリニック)

オンライン HDF のトリセツ ～システムティックな活用法～

長宅 芳男 医療法人 清陽会 ながけクリニック 理事長

共催：ニプロ株式会社

ランチョンセミナー4

第4会場 9月29日(日) 12:00～13:00

座長：和久 益寛(JCHO 徳山中央病院 臨床工学部 副技士長)

透析患者における低栄養スクリーニングと透析処方

長岡 高広 医療法人 さとに田園クリニック 臨床工学科 技士長

共催：旭化成メディカル株式会社

ハンズオンセミナー1

第5会場 9月28日(土) 15:00～17:30

心臓血管外科医から学ぶ手術手技 ～カニューレションから弁置換まで～

齋藤 雄平 松江赤十字病院 心臓血管外科 部長

共催：日本メドトロニック株式会社

ハンズオンセミナー2

第5会場 9月29日(日) 9:00～11:30

エコーガイド下穿刺法について

藤田 晃弘 医療法人高橋内科クリニック 医療技術部 臨床工学技士

共催：コヴィディエン ジャパン株式会社

ハンズオンセミナー3

第7会場 9月29日(日) 9:00～11:30

補助循環シュミレーターを使用した PCPS

共催：泉工医科工業株式会社

最新シミュレータ「Mentice」を用いたアブレーションハンズオン

共催：日本ライフライン株式会社

OLYMPUS 製品から学ぶ内視鏡外科システムの基礎知識

共催：オリンパス株式会社

一般演題 プログラム

BPA 一般

第1会場 9月28日(土) 13:00～14:00

座長：福田 勇司(松江赤十字病院 医療技術部 臨床工学課)
前根 晃彦(医療法人 清生会 谷口病院 臨床工学部)

BPA1-1 nPCR から診た透析患者の栄養状態を探る

○輪内 敬三¹⁾，原 和信¹⁾，越智 誠²⁾，宮田 賢宏³⁾

1)医療法人 JR 広島病院 診療支援部臨床工学室，2)医療法人 JR 広島病院 人工透析外科，
3)帝京大学 福岡医療技術学部 医療技術学科

BPA1-2 アーチループ回路における血液凝固能の検討

～抗凝固剤使用量は低減できるのか？～

○福原 正史¹⁾²⁾，青野 宏樹¹⁾²⁾，石川 靖子¹⁾³⁾，山本 晶子¹⁾³⁾，石川 祥子¹⁾³⁾，
高橋 真理子¹⁾³⁾，植田 雅子¹⁾³⁾，石川 寛¹⁾³⁾，石川 正志¹⁾⁴⁾

1)公立学校共済組合 四国中央病院 透析センター，2)公立学校共済組合 四国中央病院 臨床工学技士，
3)公立学校共済組合 四国中央病院 看護師，4)公立学校共済組合 四国中央病院 外科

BPA1-3 当院の救急集中治療室における持続的腎代替療法のタイミングと予後の関係

○岡田 真澄¹⁾，平山 隆浩¹⁾，大西 啓太¹⁾，藤原 宏成¹⁾，藤原 恵莉¹⁾，落葉 佑昌¹⁾，
玉井 克明¹⁾，岩藤 晋¹⁾，内藤 宏道²⁾，中尾 篤典²⁾

1)岡山大学病院 臨床工学部門，2)岡山大学病院 高度救命救急センター

BPA1-4 開発した CART 専用装置のプライミングに関する臨床工学技士によるユーザビリティ評価

○小松 崇俊¹⁾⁴⁾，小林 誠司¹⁾，田坂 浩樹¹⁾，緒方 良輔¹⁾，野田 康裕¹⁾，森西 啓介¹⁾，
近田 優介¹⁾，大西 芳明¹⁾，田中 克哉²⁾，福原 正志³⁾，曾我部 正弘⁴⁾，岡久 稔也⁴⁾

1)徳島大学病院 医療技術部 臨床工学技術部門，2)徳島大学病院 ME 管理センター，
3)公立学校共済組合 四国中央病院 透析センター，4)徳島大学大学院 医歯薬学研究部 地域総合医療学

BPA1-5 レーザ血流計を用いたフットポンプによる血流量変動の定量的評価

○正路 春樹，宮本 聡史，齊藤 秀敏

広島大学病院

BPA1-6 睡眠時無呼吸検査として，透析治療中のパルスオキシメータを用いた酸素飽和度低下指数の有用性の検討

○福原 正史¹⁾²⁾，青野 宏樹¹⁾²⁾，石川 靖子¹⁾³⁾，山本 晶子¹⁾³⁾，石川 祥子¹⁾³⁾，
高橋 真理子¹⁾³⁾，植田 雅子¹⁾³⁾，石川 寛¹⁾³⁾，石川 正志¹⁾⁴⁾

1)公立学校共済組合 四国中央病院 透析センター，2)公立学校共済組合 四国中央病院 臨床工学技士，
3)公立学校共済組合 四国中央病院 看護師，4)公立学校共済組合 四国中央病院 外科

BPA 学生

第2会場 9月28日(土) 13:00～14:00

座長：藤松 祐輔(安来市立病院 医療技術部 臨床工学室)
藤原 弘昌(鳥取市立病院 臨床工学部)

BPA2-1 ピストンポンプ式シングルニードル透析(PP-SND)の有効血流量における血管内圧の影響について

○藤本 凌河¹⁾，宇野 圭佑¹⁾，宮城 亮太¹⁾，西橋 彰博¹⁾，角田 圭亮¹⁾，山本 遼河¹⁾，
小笠原 康夫¹⁾，小野 淳一¹⁾²⁾

1)川崎医療福祉大学 医療技術学部 臨床工学科，2)川崎医科大学附属病院 ME センター

BPA2-2 ピストンポンプ式シングルニードル透析の逆流発生に動脈チャンバー内の空気容量が及ぼす影響について

○西橋 章博¹⁾、宮城 亮太¹⁾、角田 圭亮¹⁾、山本 遼河¹⁾、藤本 凌河¹⁾、小笠原 康夫¹⁾、小野 淳一¹⁾²⁾

1)川崎医療福祉大学 医療技術学部 臨床工学科、2)川崎医科大学附属病院 ME センター

BPA2-3 人工心肺用ローラーポンプにおける装着チューブ内面への影響 —光学顕微鏡・電子顕微鏡による視覚的検証—

○山下 成美¹⁾²⁾、井上 真結子¹⁾、谷川 浩司²⁾、文谷 政憲²⁾、氏原 友三郎¹⁾

1)徳島文理大学 保健福祉学部 臨床工学科、2)徳島文理大学 理工学部 ナノ物質工学科

BPA2-4 挿管チューブにおけるカフ形状の違いが垂れ込み量へ及ぼす影響について

○東良 一輝、徳永 祐也、山根 友里、高瀬 琴未、横山 傑、武藏 健裕

広島国際大学 保健医療学部 医療技術学科

BPA2-5 温熱性発汗により排泄される血漿成分の測定

○三宅 紘太

広島国際大学 保健医療学部 医療技術学科

BPA2-6 病院内の電磁界漏洩の現状に即した医用テレメータの新たなゾーン管理手法の提案

○宮原 基聡¹⁾、恩藤 浩貴¹⁾、佐藤 沙樹¹⁾、谷口 雄登¹⁾、中島 大地¹⁾、山根 圭二¹⁾、元石 徹也²⁾、西江 和夫²⁾、茅野 功¹⁾

1)川崎医療福祉大学 医療技術学部 臨床工学科、2)川崎医科大学総合医療センター

一般演題 [不整脈治療関連1]

第3会場 9月28日(土) 14:10～15:10

座長：井上 堅司(福山市民病院 医療技術部 臨床工学科)

崎山 貴也(島根大学医学部附属病院 ME センター)

O-001 臨床工学技士による清潔介助がカテーテルアブレーション件数に及ぼす影響

○小谷 友喜、南城 香菜美、藤原 一樹、安部 貴大、太田 裕、高野 岳

鳥取県立中央病院 臨床工学室

O-002 アブレーション業務確立に向けた取り組みから4年経過時の現状報告

○渡部 尚人、三島 千秋、井関 慧、永田 光葉、藤原 哲造、安達 恭子、杉原 克彦、藤井 大輔、福岡 優太、福島 成文、宮里 恵美、錦織 伸司、山中 英樹、藤井 義久

島根県立中央病院 臨床工学科

O-003 当院 ME の ABL 治療への関わり —AF 症例における PVI 時の焼灼面の見せ方—

○中井 博紀

総合病院 松江生協病院

O-004 CARTO システムで Dual Loop AT に見えた症例で Entrainment を用いて頻拍回路を同定した1例

○堀川 卓志、田邊 圭佑、光家 努

高松赤十字病院 医療技術部 臨床工学課

O-005 TRI 時における Glidesheath Slender6Fr[®]と SheathLess6.5Fr[®]における術後開存率比較への取り組み

○芝田 圭佑

独立行政法人 国立病院機構 浜田医療センター

O-006 心房性不整脈に対する心房抗頻拍ペーシングの検討

○頭師 哲矢¹⁾，松本 恵子¹⁾，坂上 奈美子¹⁾，石川 浩太¹⁾，西山 登司雄¹⁾，近藤 健佑¹⁾，福岡 和秀¹⁾，曾我部 長徳²⁾

1) 三豊総合病院 臨床工学科，2) 三豊総合病院 心臓血管外科

一般演題 [手術関連]

第4会場 9月28日(土) 14:10～15:20

座長：石川 朋宏(香川県立中央病院 臨床工学部)

藤川 ひづる(益田医師会立益田地域医療センター 医師会病院 臨床工学科)

O-007 ロボット支援手術装置2種類の導入初期の機器対応に関する比較

○中村 有志

鳥取赤十字病院

O-008 当院におけるロボット支援手術の変遷と臨床工学技士業務

○菅野 巧，奥平 直紀，脇田 茂樹，清水 俊行

国立病院機構 四国がんセンター ME 室

O-009 麻酔器の始業点検時に発生した初期トラブルを分析して

○松岡 瑞季¹⁾²⁾，鈴木 黎¹⁾²⁾，田坂 浩樹¹⁾²⁾，角 安香里¹⁾²⁾，坂東 直紀¹⁾²⁾，藤井 有美子¹⁾²⁾，樋口 精一¹⁾²⁾，田中 克哉²⁾

1) 徳島大学病院 医療技術部 臨床工学技術部門，2) 徳島大学病院 ME 管理センター

O-010 内視鏡外科手術機器の故障原因と耐用期間の関係の分析

○今田 寛人，山本 麻菜，小松 千里，奥田 真吾，松島 安幸，隅田 昌之

広島赤十字・原爆病院 医療技術部 臨床工学課

O-011 当院における臨床工学技士の内視鏡外科手術清潔補助業務の取り組み

○三村 宜正

一般財団法人 倉敷成人病センター

O-012 脳外科ナビゲーション業務における Off the Job Training の有用性について

○小原 亮子¹⁾，平松 脩¹⁾，佐々木 慎理¹⁾²⁾³⁾，品部 翔¹⁾，土江 裕大¹⁾，迫田 孝之¹⁾，吉田 知史¹⁾²⁾，檀上 弘樹¹⁾，白髪 裕二郎¹⁾²⁾，中西 拓也¹⁾²⁾，水津 英仁¹⁾²⁾，高山 綾¹⁾²⁾³⁾

1) 川崎医科大学附属病院 ME センター，2) 川崎医科大学総合医療センター ME センター，3) 川崎医療福祉大学 医療技術学部 臨床工学科

O-013 当院での脳神経外科術中モニタリングにおける有用性の検証

○渡部 竜矢¹⁾，市谷 聡¹⁾，長谷川 健吾¹⁾，松上 紘生¹⁾，黒崎 雅道²⁾，稲垣 喜三³⁾

1) 鳥取大学医学部附属病院 ME センター，2) 鳥取大学医学部附属病院 脳神経外科，3) 鳥取大学医学部附属病院 麻酔科

座長：細川 加保(鳥取大学医学部附属病院 ME センター)
笠置 龍司(国立病院機構松江医療センター 診療部)

**O-014 CPAP 療法に遠隔モニタリングシステムを導入して
～導入患者離脱率軽減を目指して～**

○佐々井 瞬
益田赤十字病院

O-015 同軸型麻酔用回路における回路特性の比較

○梅地 拓真
山口大学医学部附属病院

O-016 ネーザルハイフロー(NHF)中の呼吸回路内結露防止対策への検討

○中川 章平, 豊田 英治, 市川 幹太郎, 長尾 和昌, 野口 友希, 岩戸 大征, 田村 公一
徳島市民病院 診療部 臨床工学室

O-017 人工呼吸器 EvitaXL を使用した場合の加温加湿器 MR850 のアラーム条件の検討

○原 有彩, 中田 早人, 梅田 宏幸, 長谷川 竜馬, 岡田 直之, 大澤 弘孝, 石飛 翔吾,
明穂 一広
島根大学医学部附属病院 ME センター

O-018 当院維持透析患者における CPAP 管理への取り組み

○山本 真裕, 岩田 聡子, 津村 瑞恵, 畑 綾子
医療法人創和会 重井医学研究所附属病院 臨床工学部

座長：浅見 幸治(医療法人社団宝樹みやの会 宮野病院)
船越 裕行(医療法人いきいき クリニック)

O-019 穿刺針の違いによる透析に対する影響の考察

○岩田 康伸, 橋本 春那, 石川 尚輝, 川原 勁介, 平井 沙季, 山崎 さおり
KKR 高松病院 血液浄化センター 臨床工学科

O-020 透析困難症における間歇補充型血液透析濾過(I-HDF)の有用性の検討

○東山 智香子¹⁾, 板島 直弥¹⁾, 竹内 直哉¹⁾, 守時 政宏²⁾, 西島 陽子²⁾, 祖父江 理²⁾,
白神 豪太郎¹⁾
1)香川大学医学部附属病院 ME 機器管理センター, 2)香川大学 医学部 腎臓内科

O-021 透析中の酸素吸入による血圧低下予防の検討

○松島 佑典, 黒木 千尋, 谷口 貴康, 肥田 泰幸
JA 山口厚生連 長門総合病院 臨床工学科

O-022 血液透析濾過中の循環血液量経時変化に対する数式モデリングの検討

○田中 智之¹⁾³⁾, 山本 英則²⁾, 西村 治彦³⁾
1)大阪滋慶学園 大学開設準備室, 2)おおうみクリニック, 3)兵庫県立大学 応用情報科学研究科

O-023 高知県内の透析施設における透析用原水の実態調査

○仙波 大英¹⁾²⁾，斧 武志¹⁾²⁾，松田 卓也¹⁾²⁾，中川 弘之¹⁾，安岡 良訓¹⁾，岡田 恒典¹⁾，
小川 晋平¹⁾，仙頭 正人¹⁾，村上 武¹⁾，武島 智隆¹⁾

1)一般社団法人 高知県臨床工学技士会，2)医療法人仁栄会 島津病院 臨床工学科

O-024 高知県内の透析施設における透析関連排水の実態調査

○松田 卓也¹⁾²⁾，仙波 大英¹⁾²⁾，斧 武志¹⁾²⁾，中川 弘之¹⁾，安岡 良訓¹⁾，岡田 恒典¹⁾，
小川 晋平¹⁾，仙頭 正人¹⁾，村上 武¹⁾，武島 智隆¹⁾

1)一般社団法人 高知県臨床工学技士会，2)医療法人 仁栄会 島津病院 臨床工学科

一般演題 [人工心肺関連1]

第3会場 9月28日(土) 15:50～16:50

座長：岩田 敬治(松江赤十字病院 医療技術部 臨床工学課)

伊藤 新一(岡山赤十字病院 臨床工学技術課)

O-025 TAVI 時，弁留置後の低血圧に PCPS を導入，その後，静脈リザーバーを追加し体外循環を行った症例

○西内 聡士

徳島赤十字病院 医療技術部 臨床工学技術課

O-026 遠心ポンプによる拍動流を用いた体外循環施行の経験

○杉原 克彦¹⁾，渡部 尚人¹⁾，安達 恭子¹⁾，藤井 大輔¹⁾，福岡 優太¹⁾，福島 成文¹⁾，
宮里 恵美¹⁾，錦織 伸司¹⁾，山中 英樹¹⁾，藤井 義久¹⁾，花田 智樹²⁾，山内 正信²⁾

1)島根県立中央病院 臨床工学科，2)島根県立中央病院 心臓血管外科

O-027 IABP・PCPS 装着患者の救急搬送を行った経験

○岡島 力，大野 純一，上野 元裕，大内 梨奈，安平 亜希，永見 一幸，白石 裕二

松山赤十字病院 医療技術部 臨床工学課

O-028 Kommerell 憩室を合併した胸部大動脈瘤に対する体外循環の1症例

○中矢 亮，古味輪 風沙，松永 健汰，久保田 博隆，三好 知彦，久原 幸典，横山 雄一，
白川 憲之

国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター 医療機器管理センター

O-029 胸腔鏡下巨大肺嚢胞切除術において V-V ECMO を施行した一例

○石飛 翔吾

島根大学医学部附属病院 ME センター

O-030 レーザー血流計による脳灌流量の評価

○小川 史織

広島大学病院

座長：小松 崇俊(徳島大学病院 医療技術部 臨床工学技術部門)
 鴨木 健作(安来市立病院 医療技術部 臨床工学室)

O-031 内視鏡的粘膜下層剥離術における臨床工学技士介入と問題点に対する検討

○内藤 凌矢, 松本 隆文, 柳楽 りな, 藤原 大樹, 松浦 佐知子
 松江市立病院

O-032 下部内視鏡スコープ管内異残物事例報告

○西 友洋
 一般財団法人 倉敷成人病センター

O-033 内視鏡センターにおけるスコープ修理抑制への取り組み

○岸田 透, 西原 博政, 小川 昌之, 竹原 知保, 本田 悠希, 喰田 由美
 独立行政法人国立病院機構 福山医療センター

O-034 スコープトラブル・修理費用削減への取り組み
 ～内視鏡室全体で考えるスコープへの想い～

○高橋 祐樹
 医療法人 住友別子病院 診療部臨床工学室

O-035 入院患者にカプセル内視鏡検査を行う際の電磁干渉対策について

○藤井 有美子¹⁾²⁾, 小林 誠司¹⁾²⁾, 大西 芳明¹⁾²⁾, 田中 克哉²⁾, 六車 直樹³⁾, 高山 哲治³⁾
 1) 徳島大学病院 医療技術部 臨床工学技術部門, 2) 徳島大学病院 ME 管理センター,
 3) 徳島大学病院 消化器内科

O-036 当院内視鏡室における地震発生時の対応

○佐々木 弥里, 佐伯 祐作, 毛利 洋久, 森 大祐, 山本 晃市, 広瀬 卓哉, 塩見 基
 KKR 高松病院 臨床工学科

O-037 当院における培養検査の現状

○毛利 洋久, 佐伯 祐作, 森 大祐, 佐々木 弥里, 山本 晃市, 広瀬 卓哉, 塩見 基
 KKR 高松病院 臨床工学科

座長：北原 崇之(重井医学研究所附属病院 臨床工学部)
 河原 圭輔(出雲市民病院)

O-038 Sonoclot は透析治療のモニタリングに有用か

○松浦 優太, 北澤 涼, 橘 佑介, 高橋 知希, 錦織 里奈, 船越 裕行, 別府 昌子,
 横木 広幸
 医療法人 いきいき クリニック

O-039 初発の視神経脊髄炎に対し血漿吸着療法を施行した症例報告

○萩原 隆之, 長谷 知哉, 大村 晋悟, 大山 勝士, 石井 千昭
 鳥取赤十字病院 医療技術部 臨床工学技術課

O-040 心臓血管外科開心術後 CRRT 施行症例における PMMA 膜と AN69ST 膜の比較検討

○三宅 貴之, 牧 千恵美, 松本 孟大, 渡部 舞, 惣濱 晃司, 渡邊 健太, 津々池 満雄
一般財団法人津山慈風会 津山中央病院

O-041 全身性エリテマトーデスに対し免疫吸着を施行した1例

○須山 辰也, 金村 淳史, 石橋 達也, 長谷川 ひとみ, 横木 遥, 大峠 咲也香, 岩田 敬治,
村上 純司, 日野 厚志, 福田 勇司, 原 敏郎
松江赤十字病院 臨床工学課

O-042 病学連携によるモバイル CART 装置の開発・評価および臨床使用経験

○福原 正史¹⁾²⁾, 青野 宏樹¹⁾²⁾, 田代 善彦¹⁾³⁾, 石川 正志¹⁾³⁾, 小松 崇俊⁴⁾, 大西 芳明⁴⁾,
友成 哲⁵⁾, 高山 哲治⁵⁾, 曾我部 正弘⁶⁾, 岡久 稔也⁶⁾
1)公立学校共済組合 四国中央病院 透析センター, 2)公立学校共済組合 四国中央病院 臨床工学技士,
3)公立学校共済組合 四国中央病院 外科, 4)徳島大学病院 診療支援部 臨床工学技術部門,
5)徳島大学大学院 医歯薬学研究部 消化器内科学, 6)徳島大学大学院 医歯薬学研究部 地域総合医療学

一般演題 [不整脈治療関連2]

第3会場 9月28日(土) 17:00~17:50

座長: 鶴本 雅信(徳島文理大学 保健福祉学部 臨床工学科)

O-043 植込みデバイス患者に陽子線治療を施行した2例

○万殿 敏文, 松本 孟大, 小川 岳大, 山本 愛華, 吉岡 伸宏, 惣濱 晃司, 渡邊 健太,
下山 夕楓, 渡部 舞, 河内 大樹, 三宅 貴之, 絹田 文彦, 牧 千恵美, 足立 哲哉,
津々池 満雄
一般財団法人津山慈風会 津山中央病院 臨床工学部

O-044 AIV 留置 cath で得られる ILP を指標に心内膜側から焼灼に成功した心サルコイドーシス疑い心室細動(VT)の一例

○森末 明彦, 前田 賢吾, 細木 政載, 中本 征則
医療法人広島ハートセンター 広島心臓血管クリニック 診療技術部

O-045 当院での皮下植込型除細動器(S-ICD)植込み患者の不適切作動の経験

○日野 厚志, 金村 淳史, 石橋 達也, 長谷川 ひとみ, 横木 遥, 岩田 敬治, 村上 純司,
大峠 咲也香, 福田 勇司, 原 敏郎
松江赤十字病院 医療技術部 臨床工学課

O-046 slow-SVT に対して早期心房刺激を加え slow-fast 型房室結節回帰性頻拍と房室接合部頻拍との鑑別を行った1例

○濱 靖仁
徳島赤十字病院

O-047 開心術中の電気メス使用時に心室細動となったペースメーカー患者の一例

○藤本 典一, 吉田 磨, 中田 祐介, 新谷 まどか, 大野 開成, 藤井 茜, 中尾 亮太,
藤田 将太, 有安 祥訓, 国重 幸弘
岡山医療センター 医療機器管理室

座長：高山 綾(川崎医科大学附属病院 ME センター)

出雲 和也(市立三次中央病院 診療技術部 臨床工学科)

O-048 入院から在宅までにおける LCIG 治療システムの業務構築および運用について

○横田 真也, 河合 基夫, 堤 貴洋, 林 秀明, 齋藤 直樹, 高山 享
公益財団法人操風会 岡山旭東病院

O-049 血圧計と酸素飽和度計の長期使用における測定誤差の調査

○島田 弘之, 伊藤 心, 織田 和嗣
大田市立病院

O-050 ME 機器管理のちょっとした工夫

○櫻田 由布子, 土屋 享子, 重松 大志, 平 賢一, 松島 安幸
広島赤十字・原爆病院 臨床工学課

O-051 病床再編に伴う生体情報モニターの管理運用の見直しを経験して

○鴨木 健作, 藤松 祐輔, 下島 忠, 玉川 竜平
安来市立病院 臨床工学室

O-052 当院病棟における「医用テレメータ用受信アンテナシステム」更新後の調査報告

○山本 浩平¹⁾, 山本 晟也¹⁾, 湯岑 葵¹⁾, 加志崎 晃典¹⁾, 濱田 あすか¹⁾, 仙頭 正人¹⁾,
大田 和道²⁾
1) 医療法人尚腎会 高知高須病院 臨床工学部, 2) 医療法人尚腎会 高知高須病院 泌尿器科

座長：仙波 大英(医療法人仁栄会島津病院 臨床工学科)

菅井 伸一(松江腎クリニック)

O-053 駆血による血管拡張率と機能評価および VAVT 間隔の関連性

○白石 理, 伊藤 綾香, 渡部 絵理, 森 和也, 上野 達也, 神原 圭佑, 酒井 雅弘,
近藤 弘樹, 小野 達也, 河野 将太, 高橋 祐樹, 真鍋 浩紀, 藤原 零士, 宮崎 昌彦
医療法人 住友別子病院 診療部 臨床工学室

O-054 バスキュラーアクセス管理におけるフローチャートの有用性

○神原 圭佑, 伊藤 綾香, 渡部 絵理, 森 和也, 上野 達也, 酒井 雅弘, 近藤 弘樹,
小野 達也, 河野 将太, 白石 理, 高橋 祐樹, 真鍋 浩紀, 藤原 零士, 宮崎 昌彦
医療法人 住友別子病院

O-055 高反発素材を用いたシャントマッサージ

○門田 明正
水生会 柴田病院 透析室

O-056 頻回に機能不全を呈する AVG に対して定期的な VA 管理を試みて

○細田 有紀美¹⁾, 湯原 里佳¹⁾, 赤木 悠衣¹⁾, 舟木 駿¹⁾, 長廻 保穂¹⁾, 品川 千穂子¹⁾,
小村 祐加¹⁾, 秋國 意知子²⁾, 福村 宏¹⁾, 和田 幸弘¹⁾, 姫野 安敏¹⁾
1) 医療法人 姫野クリニック, 2) 医療法人 大田姫野クリニック

- O-057** 大腿部の人工血管内シャントに VA エコーを施行した2症例
○浅見 幸治, 合田 康平, 高橋 史織, 森 壮広, 濱脇 大貴, 吉田 貴洋, 岡村 憲親,
池田 良平, 近藤 直樹, 宮野 一博, 宮野 恭匡
医療法人社団宝樹みやの会 宮野病院
- O-058** 遠赤外線療法(フィラピー)により PTA 間隔が延長した一症
○宮本 照彦, 瀬尾 知恵美, 宮本 拓弥, 久行 業帆, 竹田 千夏, 山岡 遼平, 藤槻 綾,
白石 朋香, 荒谷 隆徳, 林 勇介, 豊田 昌充, 伊豆元 勇樹, 川合 徹
医療法人 中央内科クリニック
- O-059** 当院透析患者におけるポケット LDF 血流計を用いた下肢血流評価の有用性について
○奥山 正規, 山崎 崇司
医療法人社団 尾崎病院
- O-060** 糖尿病透析患者の重症下肢虚血症例の検討
○田井 裕也, 高橋 好美, 高木 裕架, 光家 努
高松赤十字病院 医療技術部 臨床工学課
- O-061** 下肢管理チームへの参画から見えてきた課題
○平井 沙季, 橋本 春那, 石川 尚輝, 川原 勁介, 山崎 さおり, 岩田 康伸
KKR 高松病院 血液浄化センター 臨床工学科

一般演題 [不整脈治療関連3]

第3会場 9月29日(日) 10:40~11:40

座長: 雑賀 真也(鳥取大学医学部附属病院 ME センター)
藤井 大輔(島根県立中央病院 臨床工学科)

- O-062** リード抵抗値に依存しないリード不全症例からみえた当院における
デバイス外来の課題
○郷原 茜
島根大学医学部附属病院
- O-063** 当院におけるペースメーカー遠隔モニタリングチェック業務の導入について
○真田 友也¹⁾, 柏木 翔伍²⁾, 長畠 朝美¹⁾, 敦賀 和則¹⁾, 國廣 奈央¹⁾
1)医療法人倚山会 田岡病院 臨床工学科, 2)医療法人きたじま倚山会 きたじま田岡病院 臨床工学科
- O-064** 当院における植込み型ループレコーダー(ILR)の現状
○山田 和典, 光家 努
高松赤十字病院 臨床工学課
- O-065** 当院における循環器領域の関わりについて
○豊田 大祐¹⁾, 谷本 佳志郎¹⁾, 加藤 敏輝¹⁾, 芝田 圭佑¹⁾, 宇津井 利奈¹⁾, 齋藤 謙司¹⁾,
岡田 大司²⁾, 松田 晋²⁾, 明石 晋太郎²⁾, 飯田 博²⁾, 田向 宏和³⁾
1)独立行政法人 国立病院機構 浜田医療センター 臨床工学科,
2)独立行政法人 国立病院機構 浜田医療センター 循環器内科,
3)独立行政法人 国立病院機構 浜田医療センター 診療部

O-066 当院における EVT の治療方針の変化と臨床工学技士の役割

○原田 拓也

地方独立行政法人 下関市立市民病院

O-067 臨床工学技士の PPI における清潔介助介入による効果

○藤原 一樹, 高野 岳, 小谷 友喜, 太田 裕, 安部 貴大, 南城 香菜美

鳥取県立中央病院 医療技術局 臨床工学室

一般演題 [血液浄化 4]

第3会場 9月29日(日) 13:10~14:10

座長: 門田 明正(柴田病院 透析室)

西尾 隆史(医療社団法人三樹会 吉野・三宅ステーションクリニック)

O-068 透析センターにおける経費削減への取り組み

○藤川 亮¹⁾, 福元 一輝¹⁾, 檜垣 和江¹⁾, 土屋 享子¹⁾, 葛本 昌志¹⁾, 松島 安幸¹⁾,
横山 敬生²⁾

1) 広島赤十字・原爆病院 医療技術部 臨床工学課, 2) 広島赤十字・原爆病院 腎臓内科

O-069 透析導入期患者への臨床工学技士の取り組み

○割石 大介

つるぎ町立半田病院 診療支援部 臨床工学科

O-070 透析業務支援システム ZERO HD 導入前後での業務変化

○角 安香里¹⁾²⁾, 緒方 良輔¹⁾²⁾, 妹尾 知怜¹⁾²⁾, 佐藤 翔平¹⁾²⁾, 小林 誠司¹⁾²⁾,
小松 崇俊¹⁾²⁾, 高松 里帆³⁾, 杉本 沙紀³⁾, 吉坂 真奈³⁾, 河内 綾香³⁾, 岡島 明日香³⁾,
向井 恵理子³⁾, 柴田 恵理子⁴⁾, 岸 史⁴⁾, 長井 幸二郎²⁾⁴⁾

1) 徳島大学病院 医療技術部 臨床工学技術部門, 2) 徳島大学病院 ME 管理センター,
3) 徳島大学病院 看護部, 4) 徳島大学病院 腎臓内科

O-071 当院初となる在宅血液透析(HHD)導入までの取り組み

○中原 康¹⁾, 中山 航平¹⁾, 梅本 隆祥¹⁾, 水島 知恵¹⁾, 田邊 香織¹⁾, 河口 真由美²⁾,
吉開 聡子²⁾, 田原 瞳²⁾, 村田 香緒里²⁾, 天野 美紀²⁾, 金岡 源浩³⁾, 内山 浩一³⁾

1) 医療法人 聖比留会 厚南セントヒル病院 臨床工学部,
2) 医療法人 聖比留会 厚南セントヒル病院 看護部,
3) 医療法人 聖比留会 厚南セントヒル病院 泌尿器科

O-072 患者を交えた透析室災害訓練を実施して

○小室 みさき, 中野 賢治, 野村 知由樹, 松本 優, 末廣 晃一, 斉藤 友貴, 田村 芳生
医誠会 都志見病院 臨床工学部

O-073 災害時の停電に備えた自家発電設備の負荷運転実施の経験

○宮本 照彦, 宮本 拓弥, 久行 菜帆, 竹田 千夏, 山岡 遼平, 藤槻 綾, 白石 朋香,
荒谷 隆徳, 瀬尾 知恵美, 林 勇介, 豊田 昌充, 伊豆元 勇樹, 川合 徹

医療法人 中央内科クリニック

座長：齋藤 謙司(国立病院機構浜田医療センター 臨床工学科)
光家 努(高松赤十字病院 医療技術部 臨床工学課)

O-074 日当直を担当する臨床工学技士への ECMO 教育
—E-learning を用いた技術習得—

○前田 裕介, 今久保 一洋, 野村 吉徳, 武島 智隆
国立大学法人 高知大学医学部附属病院

O-075 mobile ECMO システムの構築に向けて —当院の現状と問題点—

○大西 啓太¹⁾, 平山 隆浩¹⁾, 西山 宏徳¹⁾, 岡田 真澄¹⁾, 落葉 佑昌¹⁾, 岩藤 晋¹⁾,
青景 聡之²⁾, 塚原 紘平²⁾, 内藤 宏道²⁾, 中尾 篤典²⁾
1)岡山大学病院 臨床工学部門, 2)岡山大学病院 高度救命救急センター

O-076 人工心肺業務がスタッフに与える精神的作業負荷の調査

○久原 幸典, 白川 憲之, 古味輪 風沙, 松永 健汰, 久保田 博隆, 三好 知彦, 中矢 亮,
横山 雄一
独立行政法人 国立病院機構 四国こどもととなの医療センター

O-077 臨床工学技士による人工心肺清潔野回路セッティングについて

○山本 和毅, 高野 岳, 中村 憲明, 井川 敬太, 半田 雅恵, 濱田 佳苗
鳥取県立中央病院 臨床工学室

O-078 人工心肺トラブル対策の取り組み
～施設症例数とスタッフの人工心肺経験値を考慮して～

○坂本 真一, 井村 大器, 細木 裕子, 市川 桂助, 別府 政則, 高瀬 大希, 寺川 一紀,
井上 翠, 明坂 慎史
日本赤十字社 高知赤十字病院

O-079 人工肺入口圧上昇を来した一症例

○伊藤 新一, 尾崎 友則, 石田 周
岡山赤十字病院

座長：脇田 茂樹(四国がんセンター ME 室)
宮里 恵美(島根県立中央病院 臨床工学科)

O-080 当院における医療機器安全管理の現状と課題
—看護師を対象としたアンケートを実施して—

○石井 千昭, 大山 勝士, 萩原 隆之, 大村 晋悟, 長谷 知哉
鳥取赤十字病院 医療技術部 臨床工学技術課

O-081 当院における臨床工学技士による当直体制が医療安全に与える影響について

○西江 和夫¹⁾, 大森 良人¹⁾, 北野 好紀¹⁾, 大澤 宗太郎¹⁾, 植田 友希¹⁾, 元石 徹也¹⁾,
西海 創¹⁾, 布野 潤一¹⁾, 有信 一慶¹⁾, 島谷 洋志¹⁾, 佐々木 恵¹⁾²⁾, 高山 綾¹⁾²⁾³⁾
1)川崎医科大学総合医療センター, 2)川崎医科大学附属病院, 3)川崎医療福祉大学

O-082 当院の業務ローテーションにおける機器管理業務の現状

○惣濱 晃司, 牧 千恵美, 足立 哲哉, 万殿 敏文, 松本 孟大, 絹田 文彦, 三宅 貴之,
河内 大樹, 下山 夕楓, 渡部 舞, 渡邊 健太, 吉岡 伸宏, 小川 岳大, 山本 愛華,
津々池 満雄
一般財団法人津山慈風会 津山中央病院

O-083 当院におけるフットポンプの運用方法変更による効果について

○島谷 洋志¹⁾, 元石 徹也¹⁾, 有信 一慶¹⁾, 布野 潤一¹⁾²⁾, 佐々木 恵¹⁾²⁾, 西江 和夫¹⁾,
高山 綾¹⁾²⁾³⁾
1)川崎医科大学総合医療センター ME センター, 2)川崎医科大学附属病院 ME センター,
3)川崎医療福祉大学 医療技術学部 臨床工学科

O-084 体温管理装置における循環水の洗浄頻度の評価

○吉野 梨々子¹⁾, 松上 紘生¹⁾, 細川 加保¹⁾, 長谷川 健吾¹⁾, 山増 圭司¹⁾, 南 ゆかり¹⁾²⁾,
稲垣 喜三¹⁾³⁾
1)鳥取大学医学部附属病院 ME センター, 2)鳥取大学医学部附属病院 高次集中治療部,
3)鳥取大学医学部 器官制御外科学講座 麻酔・集中治療医学

O-085 体温管理装置ベアハガーの保守管理について

○寺本 哲哉, 上野 康寿
鳥取大学医学部附属病院

一般演題 [血液浄化5]

第3会場 9月29日(日) 14:20~15:10

座長: 仙頭 正人(医療法人尚腎会高知高須病院 臨床工学部)
白石 理(医療法人住友別子病院 診療部臨床工学室)

O-086 ポリフラックス21H の性能評価

○富永 明博, 石原 志央理, 坂本 純平, 秋國 意知子, 福村 宏, 角 昌晃, 滋野 和志
医療法人 大田姫野クリニック

O-087 ヘモダイアフィルタ ABH-22LA と ABH-21F の性能比較

○坂本 純平, 石原 志央理, 富永 明博, 秋國 意知子, 福村 宏, 角 昌晃, 滋野 和志
医療法人 大田姫野クリニック

O-088 4社多用途透析装置のメンテナンス性について

○福留 悠樹¹⁾, 吉岡 典子¹⁾, 松浦 翔太¹⁾, 道脇 宏行¹⁾, 田尾 知浩¹⁾, 岡田 一義²⁾
1)社会医療法人川島会 川島透析クリニック, 2)社会医療法人川島会 川島病院 腎臓科

O-089 RO 水処理装置 SHR-3000H-NFRS の使用経験

○浅野 弘嗣, 小松 晋也, 仙波 大英, 斧 武志, 松田 卓也
医療法人仁栄会 島津病院 臨床学科

O-090 RO 装置の更新を経験して

○穴吹 純一, 森口 元気, 藤原 淳, 明神 朋美, 安藤 直紀, 橋川 町子, 矢原 富美枝,
山本 典子, 瀧川 浩, 山本 洋之
医療法人社団 山本ヒフ泌尿器科医院

- O-091** 分岐部症例において3D-OCTでの評価が optimal cell の獲得に有効であった1例
○吉村 友里, 古谷 一貴, 和泉 樹弥, 小野寺 咲乃, 小寺 勝大, 谷山 未来也, 林田 賢樹,
丸山 昂汰, 松山 法道
山口大学医学部附属病院
- O-092** 光干渉断層法(OCT)の使用経験と課題
○高畑 卓弥, 加賀 万葉, 田邊 圭佑, 山田 和典, 堀川 卓志, 土手添 勇太, 光家 努
高松赤十字病院 医療技術部 臨床工学課
- O-093** AED が除細動適用外と判断した心室頻拍
○土井 優鷹, 藤井 康行, 和久 益寛
独立行政法人 地域医療機能推進機構 徳山中央病院
- O-094** 着用型自動除細動器(Wearable Cardioverter Defibrillator: WCD)の導入に伴う
院内フローの作成と使用経験
○竹岡 優
徳島赤十字病院 医療技術部 臨床工学技術課
- O-095** ローラーポンプ圧閉度がポンプ外装温に与える影響の検討
○長谷川 竜馬, 中田 早人, 梅田 宏幸, 岡田 直之, 大澤 弘孝, 明穂 一広
国立大学法人 島根大学医学部附属病院 ME センター部

- O-096** 一般社団法人徳島県臨床工学技士会 男女共同参画委員会の取り組みについて
○清水 紋子¹⁾, 近田 優介²⁾, 福原 正史³⁾
1) 独立行政法人国立病院機構 東徳島医療センター, 2) 徳島大学病院,
3) 公共学校共済組合四国中央病院
- O-097** 当県における若手 CE 向け研修会の傾向と課題
○竹内 教貴, 山下 翔, 鳩成 亮介, 豊田 英治, 鶴本 雅信, 福原 正史
一般社団法人 徳島県臨床工学技士会 若手委員会
- O-098** 臨床工学技士体験イベントを開催して
○白川 憲之¹⁾, 東村 厚彦²⁾, 石川 朋宏³⁾, 山下 和良³⁾
1) 独立行政法人国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター, 2) さぬき市民病院,
3) 香川県立中央病院
- O-099** 香川県の臨床工学技士はどのように地域包括ケアシステムに貢献しているか
○塩見 基¹⁾²⁾, 山本 晃市¹⁾²⁾, 山下 和良²⁾, 光家 努²⁾
1) KKR 高松病院, 2) 香川県臨床工学技士会

- O-100** ミャンマーメディカルエンジニアの育成
ー臨床工学技士の活躍の場の開拓，発展のためにー
- 平山 隆浩¹⁾²⁾，岩藤 晋¹⁾²⁾，増田 瑛里²⁾，竹田 哲也²⁾，萩谷 英大²⁾，岡田 茂²⁾，川崎 忠行³⁾，本間 崇⁴⁾，木股 敬裕²⁾
- 1)岡山大学病院 臨床工学部門，2)岡山大学ミャンマー医療協力部，3)臨床工学国際推進財団，4)日本臨床工学技士会

- O-101** 自作電源パネルを用いた当学科における病院電気設備の実習について
- 堀 純也
- 岡山理科大学 理学部 応用物理学科 臨床工学専攻

学生演題1

第6会場 9月29日(日) 9:00～10:00

座長：坂根 輝昭(益田赤十字病院 医療技術部 臨床工学技術課)

- S1-1** 穿刺イメージトレーニングシステムの試作
～模擬穿刺針の軽量化と音を使用した針深度の判別～
- 永井 理一，小林 寛
- 広島国際大学 保健医療学部 医療技術学科 臨床工学専攻
- S1-2** 血液透析療法における除水量とクリアランスの関係性について
- 阿河 孝明，工藤 哲
- 徳島文理大学 保健福祉学部 臨床工学科
- S1-3** 透析時の血液回路の振動計測による脱血不良の早期発見方法の検討
- 仲井真 幸矢
- 広島国際大学 保険医療学部 医療技術学科 臨床工学専攻
- S1-4** ピストンポンプ式シングルニードル透析(PP-SND)における
電磁弁の最適設定に関する検討
- 角田 圭亮¹⁾，山本 遼河¹⁾，西橋 章博¹⁾，宮城 亮太¹⁾，藤本 凌河¹⁾，小笠原 康夫¹⁾，小野 淳一¹⁾²⁾
- 1)川崎医療福祉大学 医療技術学部 臨床工学科，2)川崎医科大学附属病院 ME センター
- S1-5** 透析施行中におけるヒーターからの漏れ電流の検証
- 松下 由美，菊池 大紀，清水 涼雅，原田 綾，柳樂 映智，堀 純也
- 岡山理科大学 理学部 応用物理学科 臨床工学専攻
- S1-6** 在宅透析における物品管理システムの構築
- 藤原 光翼，吉田 知司，樫野 真
- 徳島文理大学 保健福祉学部 臨床工学科

S2-1 IABP バルーンの動態調査

○渡名喜 姫香, 岡田 祐輝, 鶴本 雅信, 工藤 哲, 後藤 朱里, 檜野 真, 中川 隆文,
吉田 知司, 上田 雅彦, 藤岡 譲, 石原 国彦, 氏原 友三郎
徳島文理大学 保健福祉学部 臨床工学科

S2-2 オクルーダの圧閉度変化による流体特性

○中尾 宗一郎, 高橋 秀暢, 守屋 樹
広島国際大学 保健医療学部 医療技術学科 臨床工学専攻

S2-3 ダクト管と穴あき板のサイズが音圧レベルに及ぼす影響に関する理論的研究

○坂田 佳夏子, 石原 国彦
徳島文理大学 保健福祉学部 臨床工学科

S2-4 ダクト管の音響減衰比に及ぼす穴あき板の穴径と開口率の影響

○亀井 直人, 石原 国彦
徳島文理大学 保健福祉学部 臨床工学科

S2-5 スマートグラスと顔認証を使った医療情報表示システムの検討

○遠藤 愛子, 山本 明日香, 中川 隆文
徳島文理大学 保健福祉学部 臨床工学科

S2-6 商業施設における AED 活用率向上についての検討

○川上 迅, 楠 知之, 橋本 真太郎, 新盛 純也
学校法人 大阪滋慶学園 出雲医療看護専門学校 臨床工学技士学科3年

S3-1 酸素療法における加湿状況を把握するシステムの開発・研究

○山本 優人, 渡邊 琢朗
広島工業大学 生命学部 生体医工学科

S3-2 気管内チューブの各種カフ形状が人工呼吸管理下のカフ内圧変動に及ぼす影響について

○山根 友里, 徳永 祐也, 東良 一輝, 高瀬 琴未, 横山 傑, 武藏 健裕
広島国際大学 保健医療学部 医療技術学科

S3-3 人工呼吸器下での一回換気量がラットの循環動態に与える影響の検討

○中村 瑞貴
広島国際大学 保健医療学部 医療技術学科 臨床工学専攻

S3-4 教育用呼吸療法シミュレータのための分岐気道粘膜モデルの試作と訓練効果の検討

○新谷 莉沙¹⁾, コリー 紀代²⁾, 二宮 伸治¹⁾
1) 広島国際大学 保健医療学部 医療技術学科, 2) 北海道大学大学院 保健科学研究所

S3-5 聴診法におけるカフ装着状態の良否を判別できる
血圧測定トレーニングシステムの開発

○浦山 稜汰, 二宮 伸治

広島国際大学 保健医療学部 医療技術学科

S3-6 女子学生が目指す臨床工学技士像について

○澤丸 陽佳

学校法人 大阪滋慶学園 出雲医療看護専門学校 臨床工学技士学科3年

Handwriting practice lines consisting of 25 horizontal dashed lines.

抄 録

特 別 講 演

シンポジウム

学術委員会企画

Y ボード企画

市民公開講座

日本臨床工学技士会連盟企画

電波協議会企画

ランチョンセミナー

勇往邁進

伊藤 孝史

島根大学医学部附属病院 腎臓内科

皆さんは、なぜ臨床工学技士になられたのでしょうか？私は、小学校4年生の文集に「耳鼻科医になる」と書いた。なぜだか解らない。中学3年生の時に虫垂炎になり、緊急手術を受けた際に、「外科医ってすごい！」と思った。そこが私の医師になる原点である。

広島大学医学部に入学し、医師を目指すわけであるが、「医療」というものに初めて接して、どの診療科に進むべきか自分自身で選択などできなかった。

しかし、そこに大きな出会いがあった。卓球部に入部した私は、OB 会事務局長の頼岡徳在先生と衝撃的な出会いをした。第二の父である。

卒業と同時に広島大学第二内科に入局し、島根県大田市の国立大田病院（現 大田市立病院）に勤務することになる。

2年間の勤務を終え、広島に戻る際に、入局先を決定しなければならなかったが、当時の第二内科には、呼吸器・循環器・内分泌・腎臓の4つの診療科があった。通常であれば、すべての診療科から勧誘があるはずであるが、腎臓内科からしか勧誘がなかった。そう、頼岡先生が腎臓内科のトップであったという訳である。

—中略—

2005年4月に島根大学に赴任した。当時の島根県は、腎臓専門医、透析専門医は日本最少であった。腎生検から再開し、腹膜透析も開始し、泌尿器科の先生方の支援を得て、血液浄化治療部の業務を手伝わせていただいた。赴任後3年で腎臓内科への入局はなく、高島教授は退官。しかし、入れ替わるように4名の入局者があり、それから10余年、現在では医局員20名まで増えた。学生、研修医の指導に力を入れ、地域医療では県内の中核病院にも常勤医を派遣できるまでに力をつけてきた。

CKD 啓発に関しても、島根県慢性腎臓病対策協議会を立ち上げ、世界腎臓デーに合わせた啓発活動と市民公開講座を行なっている。2018年からは、NPO 法人日本腎臓病協会の幹事長も拝命し、島根県のみならず、全国のCKD 啓発に尽力している。

以上のように大波小波はあったが、小中高大と自分の思い描いていた流れには乗れていたように思う。多くの方に支えてもらいながら、その時々目標に向かって、恐れることなく前進してきた。「勇往邁進」である。アントニオ猪木氏の引退試合の名言「道」のように、目標を決めたら、迷わずに「勇往邁進」してください。そうすれば、今の仕事が「天職」になるはずです。

抄 錄

B P A

一 般 演 題

学 生 演 題

BPA1-1

nPCR から診た透析患者の栄養状態を探る

○輪内 敬三¹⁾, 原 和信¹⁾, 越智 誠²⁾, 宮田 賢宏³⁾

1) 医療法人 JR 広島病院 診療支援部臨床工学室

2) 医療法人 JR 広島病院 人工透析外科

3) 帝京大学 福岡医療技術学部 医療技術学科

【緒言】標準化蛋白異化率(nPCR)は蛋白質異化、蛋白質産生、蛋白質摂取量が等しいと仮定されたときに使用できる指標である。また、日本透析医学会の慢性透析患者の食事療法基準では血液透析患者の蛋白質摂取量は標準体重(BMI=22)当たり0.9～1.2g/dayであり、標準体重を基に設定されている。しかし、nPCRはBMIを基に計算されている指標でないことから多くの透析患者では過小評価されている可能性が持たれる。

【目的】入院患者の排便コントロール、術後疼痛、活動性の低下によりnPCRが蛋白質摂取量よりも過小評価されていることを第46回日本血液浄化技術学会に報告した。今回、日本透析医学会の年末調査が示すnPCRが各年齢とも減少傾向にあることからさらにnPCRから診た透析患者の栄養状態を検討する。

【方法】当院維持透析患者55名(男性35名、女性20名)を非高齢者群、前期高齢者群、後期高齢者群、入院群にわけnPCR、Alb、CRP、UN、iP、cCaについて重回帰分析を使用しP値が0.05未満を有意とみなした。

【結果】非高齢者群、前期高齢者群、後期高齢者群、入院群共に決定係数(0.97, 0.82, 0.94, 0.99)と高く、どの群も重回帰式による有意差はなし。しかし、各説明変数それぞれのp値をみると非高齢者群は有意差なし。前期高齢者、後期高齢者はUN(ともに $p < 0.05$)有意差あり。入院はnPCR、Alb、UN(ともに $p < 0.05$)有意差ありであった。

【考察】成人、前期高齢者、後期高齢者は外来透析に歩いてくる活動量があることでエネルギー量が消費され蛋白質の異化と同化が同等となることでnPCRが維持でき、UNもアミノ酸バランスが崩れることで蛋白合成が最も少ないアミノ酸量となり余ったアミノ酸がアンモニアに変換され肝臓にてオルニチン回路を通りUNとなった。しかし、入院患者は異化と同化が同等でないためnPCRは摂取量よりも過小評価され、CRPが高値の場合アミノ酸を摂取しても炎症を抑えるためにアミノ酸が消費されAlbの産生が乏しくなり低値を示す。またUNは筋肉の異化状態から上昇するが透析量が上回ることで低下傾向を示したと推察する。

【結語】全身状態のよくない患者さんほど、入院中の栄養管理を行う際にいわゆる『透析食』で決められた食事量が提供されていることで『よし』とするのではなく、実際に吸収されている量を評価してより吸収されやすい食事形態を考える必要がある。

BPA1-2

アーチループ回路における血液凝固能の検討
～抗凝固剤使用量は低減できるのか?～○福原 正史¹⁾²⁾, 青野 宏樹¹⁾²⁾, 石川 靖子¹⁾³⁾,
山本 晶子¹⁾³⁾, 石川 祥子¹⁾³⁾, 高橋 真理子¹⁾³⁾,
植田 雅子¹⁾³⁾, 石川 寛¹⁾³⁾, 石川 正志¹⁾⁴⁾

1) 公立学校共済組合 四国中央病院 透析センター

2) 公立学校共済組合 四国中央病院 臨床工学技士

3) 公立学校共済組合 四国中央病院 看護師

4) 公立学校共済組合 四国中央病院 外科

【はじめに】アーチループ回路とは、細径ポンプセグメント、動脈チャンバレス、ダイアフラム式圧力測定(圧ポッド)、低容量静脈側チャンバを採用している。体外循環中の血液と空気の接触面積を95%低減、プライミングボリュームを10%低減により、抗凝固剤使用量の低減や循環動態に及ぼす影響を抑制することが期待されている。

【目的】アーチループ回路の血液凝固能における影響と抗凝固剤使用量の低減が可能か検討した。

【対象】未分画ヘパリン使用の血液透析患者17名。

【方法】

1. 標準血液回路とアーチループ回路において、透析開始30分後に活性化全凝固時間(ACT)と活性化部分トロンボプラスチン時間(APTT)の血液凝固能を測定。
2. アーチループ回路において、抗凝固剤の持続投与量を漸減し、残血スコアを指標として至適抗凝固剤投与量を決定し、ACTを測定。

【結果】標準血液回路のACTは 181 ± 16 秒、APTTは 71.1 ± 18.3 秒、アーチループ回路のACTは 188 ± 17 秒、APTTは 73.1 ± 18.9 秒と有意差なし。

アーチループ回路において、持続投与量は 625 ± 131 IU/hから 423 ± 145 IU/hと32.3%低減し、抗凝固剤使用量(初回投与量+持続投与量×投与時間)は $3,360 \pm 684$ IUから $2,592 \pm 622$ IUと22.9%低減し有意差あり。至適抗凝固剤投与量でのACTは 188 ± 23 秒で漸減前の 188 ± 17 秒と有意差なし。

【考察】米国にて圧ポッドを搭載したStreamline回路(NxStage社製)を用いた場合、ヘパリン投与量が28.1%、57.0%減少したとの報告がある。同様にアーチループ回路においても、血液と空気の接触面積の低減とプライミングボリュームの低減により、抗凝固剤使用量を低減できる。抗凝固剤使用量を低減することで、コストの削減と抗凝固剤による副作用を軽減できる。

【結語】アーチループ回路は血液凝固能の抑制し、抗凝固剤使用量を低減できる。

Blank lined paper with horizontal dashed lines for writing.

謝 辞

第9回中四国臨床工学会を開催するにあたり、多くの医療機関・企業等の方々に
ご支援いただきました。深く感謝し、心よりお礼申し上げます。

第9回中四国臨床工学会

大会長 福田 勇司(松江赤十字病院)

一般社団法人島根県臨床工学技士会 会長

広 告(五十音順)

- ・ アステラス製薬株式会社
- ・ アボットメディカルジャパン株式会社
- ・ アムテック株式会社
- ・ 株式会社カワニシ
- ・ キッセイ薬品工業株式会社
- ・ 協和キリン株式会社
- ・ ゲティンゲグループ・ジャパン株式会社
- ・ 小西医療器株式会社
- ・ シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社
- ・ 株式会社 JIMRO
- ・ ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 エチコン
- ・ ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 エチコン
ウーンドクロージャー広島
- ・ スミスメディカル・ジャパン株式会社
- ・ 住友ベークライト株式会社
- ・ 泉工医科工業株式会社
- ・ 株式会社タカトリ
- ・ チェスト株式会社
- ・ 中外製薬株式会社
- ・ 中・四国エア・ウォーター株式会社
- ・ 帝人在宅医療株式会社
- ・ テルモ株式会社
- ・ 東レ・メディカル株式会社
- ・ 株式会社トップ
- ・ 日機装株式会社

- ニプロ株式会社
- 日本ライフライン株式会社
- バクスター株式会社
- 株式会社ピー・エム・エス
- 株式会社フィリップス・ジャパン
- 扶桑薬品工業株式会社
- 平和物産株式会社
- メディキット株式会社
- 株式会社メディコン

展 示 (五十音順)

- アイ・エム・アイ株式会社
- アコマ医科工業株式会社
- 旭化成メディカル株式会社
- アトムメディカル株式会社
- アボットメディカルジャパン株式会社
- 株式会社アムコ
- アルバック東北株式会社
- ASP ジャパン
- 株式会社インボディ・ジャパン
- エドワーズ・ライフサイエンス株式会社
- ゲティンゲグループ・ジャパン株式会社
- コヴィディエンジャパン株式会社 RMS 事業部
- コヴィディエンジャパン株式会社 RCS 事業部
- 山陰酸素工業株式会社
- シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社
- 泉工医科工業株式会社
- センチュリーメディカル株式会社
- 大正医科器械株式会社
- タキゲン製造株式会社
- 株式会社タカシン
- 株式会社タカトリ
- 中・四国エア・ウォーター株式会社
- テルモ株式会社

- 株式会社東機貿
- 東レ・メディカル株式会社
- 株式会社トライテック
- ドレーグルジャパン株式会社
- 日機装株式会社
- ニプロ株式会社
- 日本ウォーターシステム株式会社
- 日本光電工業株式会社
- 日本メディカルネクスト株式会社
- 日本ライフライン株式会社
- 株式会社フィリップス・ジャパン
- フクダ電子岡山販売株式会社
- フクダライフテック中国株式会社
- 株式会社ムトウテクノス
- メディキット株式会社
- ラジオメーター株式会社

ランチョンセミナー(五十音順)

- 旭化成メディカル株式会社
- ニプロ株式会社
- バイオトロニックジャパン株式会社
- ボストンサイエンティフィックジャパン株式会社

ハンズオンセミナー(五十音順)

- オリンパス株式会社
- コヴィディエンジャパン株式会社
- 泉工医科工業株式会社
- 日本メドトロニック株式会社
- 日本ライフライン株式会社

ホスピタリティールーム(五十音順)

- 株式会社ジェイ・エム・エス
- 日本メドトロニック株式会社

第9回中四国臨床工学会 プログラム・抄録集

発 行 日：令和元年9月13日

大 会 長：福田 勇司（松江赤十字病院）
一般社団法人島根県臨床工学技士会 会長

学会事務局：一般社団法人島根県臨床工学技士会
〒693-8555 島根県出雲市姫原4丁目1-1
島根県立中央病院臨床工学科内
TEL：0853-30-6637
E-mail：mecenter@spch.izumo.shimane.jp
大会事務局長：錦織 伸司（島根県立中央病院）

運営事務局：有限会社 アクティブ・プロ
〒683-0851 米子市夜見町1895-3
TEL：0859-48-0700 FAX：0859-48-0600
E-mail：chushices9@act-p.net

出 版：株式会社セカンド
〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F
TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025
<https://secand.jp/>